新京日日新聞
夕刊
三月二十日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二〇五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

英國依存の危險性 國府の一角から起る
更生支那の喜ぶべき自覺！

【上海廿日發國通】南京政權をめぐる有力な一派から「英國のみに依存する政策の危險性」が叫ばれるに至つたことは注目すべき現象であり、更生支那のために喜ぶべき自覺といふべきであらう

□

阿片戰爭にスタートした英國の傳統的對支政策が「支那をして第二の印度たらしめん」とするにあることは支那の國民自らが最もよく熟知してゐるところである、これがために採用されたのが有名な英國一流の砲艦政策であり、東印度會社にも比ぶべき香港上海銀行の設立であり、鐵道敷設利權の獲得であつた、鐵道敷設權の獲得は、敷設された鐵道を中心とし英て國の勢力圏を設定せんとする魂膽を包藏せるものであり、それによつて支那の分割を決定づけんとしたものであつた、しかし英國の對支野望は「支那の分割は支那自體の不幸のみならず東亞の全局を危機に陷らすものである」との日本の毅然たる傳統政策の前についにその目的を達し得ず今日に至つたのである

□

しかも支那それ自體は東亞全局の安定のために何處の國と最も親善し握手すべきかの撰擇についての明哲を缺き、以夷制夷の外交政策を弄び、日清戰役直後の三國干渉はじめ屢々自ら危地に陷るの愚を繰返したのである

□

滿洲事變の勃發に際しても日支直接交渉による解決手段を選ばず、或は米國に倚り、或は聯盟にすがり他力政策により問題の解決をはからんとしたことが却つて事件の解決を不可能ならしめ、在滿諸民族の總意による滿洲國の創建をみるに至り、いまや失地の恢復を叫ぶも如何ともし難い事態に陷つたのである

□

英國の支那における最近の活躍、換言すれば「英國にのみ依存する政策」はこの以夷制夷政策から生れた延長的事態である、もつと適切に言へば支那の盲目的以夷制夷政策に巧みに潜り込んだ結果の現はれである、勿論英國は英國資本による支那の植民地化といふやうなことはおくびにも出さず、支那の經濟建設に對する英支の協力といふ表看板の下に抗日意識にいきり立つてゐる宋子文氏はじめ親英派の分子ならびに浙江財閥を抱き込み、中、南支における經濟利權の獲得に狂奔してゐるのであるが、それが英國資本による支那の經濟的植民地化であることはまぎれもない事實であり、英國が支那を第二の印度たらしめんとする極東侵略政策には阿片戰爭のその昔も今も何等變りがないのである

□

其最もいゝ證據はリース・ロス氏の手盛りになる幣制改革である、これによつて支那は幣制自主權を完全に喪失したものであり、國家經濟政策の源たる金融操作權が英國の頤使に甘んぜねばならなくなつたことは南京政權の經濟政策行使上における致命的打擊であり、幣制の點においては既に支那は第二の印度と化せられたわけで、將來支那が統一國家として政治的經濟的國家の發展を期せんとする場合最初に逢着する最大の障碍はこの幣制自主權の喪失といふ事柄であらう

□

有史以來植民地政策の權威國として未開民族に君臨してゐる英帝國政府の手によつてなされつゝある支那協力政策なるものが終局において何を支那に齎すかは英帝國の支配下にたつ諸植民地の姿をみれば思ひ半ばに過ぎるものがあり「英國にのみ依存する政策の危險性」が南京政權の一角から叫ばれ出したことも偶然ではない

滿鮮國境鐵道架設 二十五日調印式
東邊道と北部朝鮮を結ぶ

東邊道と北部朝鮮を繋ぐ滿鮮交通の一如に關しては輯安、滿浦鎭間の鴨綠江上に鐵橋を架設して滿浦鎭線（平壤、滿浦鎭間）と輯安線（梅河口、輯安間）を連絡することに決定し、兩者鐵道敷設工事の進捗とゝもに、かねて朝鮮總督府と滿洲國との間に鐵橋架設を折衝中であつたが、愈よ意見の一致をみて廿五日午前十一時より交通部に於て調印式を擧行する事になつた、この滿浦鎭鐵橋は、新義州、上三峰、圖們に次で鴨綠江上第四の鐵橋であるが、滿洲國側東邊道の……また朝鮮側輯安線も平壤、熙川間は開通し、熙川、滿浦鎭間も明年中に開通する豫定で鐵橋完成の曉は鴨綠江中流を差し挾む滿鮮一帶の交通の至便は言ふに及ばず政治、經濟文化開發に大きな役割を演ずるものである、なほ今回の調印式は大野政務總監が東上中のため、一方調印のみ行はれ朝鮮總督府に廻付されるものである

東邊道產業鐵道資金 興銀より借入

【大連國通】從來日本內地市場のみに依存してゐた滿鐵資金が滿洲中銀の發展、滿洲興銀の設立等によつて滿洲現地に於て一部を暢達し得る樣になり松岡總裁もこの點を指摘して滿鐵資金線の劃期的變革を示唆したが、これと關聯して本年解氷期より着手する事となつた東邊道產業鐵道の資金計畫が注目の的となつてゐる、即ち同鐵道は十二年度約二千萬圓の事業資金をもつて東邊道の產業開發線を敷設するものであるが、右事業資金を株券又は社債等既定資金計畫に變動を與へざる範圍において暢達すべく研究の結果、半額の一千萬圓を關係會社株の開放によつて賄ひ殘額一千萬圓を滿洲興銀よりの借入金によつて暢達する方針を決定した、右一千萬圓の借入金については興銀、滿鐵間に未だ具體的折衝は行はれてゐないが、滿鐵としては借入條件に就ては內地シンヂケート銀行團等に惡影響を與へざるやうすなはち內地借入金と同樣條件たる日歩一錢以內の利率によつて借入れる模樣である

鐵路自警村員二百名 東北地方から

【東京國通】滿鐵では每年全滿に亘る同鐵路の自警村々員を擴充しつゝあるが、今年も其第三期自警村々員を群馬、山形、秋田、宮城、福島、長野の六縣より詮衡中のところこの程、村員二百名（年齡二十二歲より二十五歲まで）その家族三百名、全計五百名の詮衡を了した、村員は廿九日東京發四月一日奉天着の豫定であるが、右自警村員は從來滿洲において募集されてゐたものであるが、今回は內地において募集し特に東北方面に重點を置いたものである

近年英國が獲得せる經濟利權

【廣東廿日發國通】英國はいま英支經濟提携といふ觸込みで南支那の經濟利權獲得に猛烈な活動を試み、對支輸出保障局駐支代表カークパトリック氏の南下に引續きヒューゲッセン大使も廣東に赴き廣東および海南島の經濟開發に乘出さんとしつゝあるほか、支那全鐵道に對する材料の賣込み、軍器並に軍用通信器材の一手供給を畫策しつゝあるが先般支那を訪問せるリース・ロス氏の活動以來英國が獲得した主なる經濟利權は次の如くである

一、粤漢鐵道と廣九鐵道との接續權の獲得
一、廣東鐵鋼廠に對する二百萬元の投資
一、左記四鐵道に對する建設費、材料賣込に關する借款の成立
イ廣東汕頭間の鐵道
ロ欽州（廣東省）南寧間の鐵道
ハ衡州（湖南省）柳州（廣西省）間の鐵道
ニ三水（廣東省）賀縣（廣西省）間の鐵道
一、湖南省の長沙よりビルマに至る支那橫斷鐵道の敷設權の獲得

御名代宮殿下 御航海第二日
專ら御休養遊ばさる

【平安丸二十日發國通】航海第二日は空青く甲板には終日日光が降り注いでゐたが、風强くヒューヒューとなるマストの音と波のうねりとエンヂンの響きに暮れた、秩父宮、同妃兩殿下にはこの日遂に一歩も甲板を踏ませられず御居室に御籠りになつたが、御出發前から御多忙の日が續いたので、專ら御休養遊ばされた由に承はる、御上陸後は再び公式の御繁忙な御旅程が續くので隨員においても御航海中はなるべく御日課等も定められず極めて御自由に御身心の御休養に資せられるやう御すゝめ申上げてゐるが、殿下には歐米御視察の資料にと澤山の書物を御携行になられてをり御休養の時間も多くは御讀書に當てられてゐる由で御精進の程畏き極みである、船では殿下の御思召をたいして特に御歡待のプログラムは作つてゐないが一日おきに夕食後催すトーキーの映寫は特にニユースを主として最近のものをとり揃へてある、十九日夜はうねり高きため中止したが廿日あたりから台覽に供する豫定である、また航海中船內青疊の上ですき燒會を催して御旅情を慰め申上げる用意もあり風波しづまればデッキ・スポーツ等にも御出ましを願ふはずである

御航程第一夜

【平安丸船上にて十九日發國通】秩父宮、同妃兩殿下の御乘船平安丸は航程第一夜を明して船脚もかるく故國の島影も見えぬ大海原に出た、十九日早曉船は粉雪に見舞はれたがこれもひとゝき、やがて空は隅なく晴れわたり光は眩しいばかりに照り映えてゐるカムチャッカ南東海上に去つた低氣壓はそれでも餘波を殘して大きなうねりがあとからあとから船を襲つてゐる、船中に一夜を明し給ふた兩殿下には今朝は食堂に御出ましなく御召室にて輕い御朝食をお摂りあそばされたが、御船酔の御事もなく御機嫌麗しくわたらせられると承る、低氣壓の餘波も次第に薄らぐ見込みでまたあすは黑潮に乘ることになるので氣溫もかなり高くなり快適な航海が約束されてゐる、正午船は橫濱を去る三百十海里、福島縣鹽屋岬東方百五十海里の洋上にある

張總理に謝電寄せらる

十八日秩父宮、同妃兩殿下御出發に當り張國務總理大臣ならびに星野總務廳長より宮家事務官を通じ兩殿下の一路平安を言上したるに對し、兩殿下におかせられては張國務總理大臣に宛て十九日午後一時今村秩父宮別當を通じて謝電を寄せられた

比島試政期短縮

【ワシントン十八日國通】ケソン比島大統領は二月下旬ワシントンに乘込んで以來、ルーズヴエルト大統領、ハル國務長官等と數回にわたり會見を遂げた結果、國務省當局は比島の試政期間十ヶ年を六年乃至七年に短縮し一九三八年或は一九三七年比島聯邦の獨立を承認するに同意した

喜多少將北平着

【北平十九日發國通】駐支大使館附武官喜多少將は十九日午前九時平漢鐵道により入平した、同少將は十九日宋哲元氏をはじめ支那側要人と會見の後廿一日天津に向ひ田代司令官との間に十五日の南京における蔣介石氏との會見內容を中心に日支國交調整の一般策に關し協議する如くである

同少將は語る

漢口、定州を視察して北上して來た、長江沿岸の發展はすばらしいものがある、河南に這入ると五年前の姿のまゝで除りにも對比の烈しいのに驚いた、定州附近は河南、安徽へ移駐する舊東北軍の列車で混雜してゐた、十數萬の大軍なので尠くとも一ヶ月半を要し移動完了は五月上旬までかゝるだらう、劉峙、商震兩氏とも愉快に話して來た

なほ國民黨、共產黨の合作問題並び日支國交今後の見透しに關しての質問に關しては「私も知り度い問題である」との言葉で結んだ

ス革命軍 强制徵收令發布

【サラマンカ十八日發國通】スペイン革命軍は十八日外國爲替および證券類の强制徵收令を發しスペイン國民ならびに一切の銀行、會社は一切の手持ち外國爲替を革命政權に渡し同額面の紙幣を受けとること、金鑄貨ならびに金塊は預金の形式において、革命政權に提供すること革命政權はこれに對して受領書を交附すること等の事項を命令し、これに違反するものは軍法會議に附して國事犯として嚴罰に附する旨發表した

日滿經濟共同委員會囑託 廿日來滿

外務省調査部第五課長井口貞夫氏を團長とする日滿經濟共同委員會事務囑託八氏は同委員會の要務を帶びて二十日大連着、各方面視察の上二十四日來京することゝなつた、一行は井口氏のほか商工省生命保險課長高峰明德、農林事務官山添利作、大藏省理財局事務官森永貞一郎、外務省通商局事務官大野勝已、東亞局第三課猿渡腰、農林事務官難波理平、農林省澤藤屬の諸氏である

馬場大佐謝電

東京憲兵隊長に赴任した前新京憲兵隊長馬場大佐から二十日左の挨拶電があつた

無事着任す謹みて在任中の御厚情を深謝す、市民各位へよろしく御傳へ乞ふ、馬場龜格

人事往來

着京

▲林周介氏（滿鐵）十九日來京ヤマトホテル ▲石村長七氏（同）同 ▲宮澤惟重氏（同）同 ▲島津久六氏（官吏）同 ▲西村眞琴氏（社會事業協會常務理事）同 ▲山口千惠氏（同）同 ▲浦篠郎氏 滿蒙旅館 ▲島軒融氏（滿鐵）同 ▲北島國司氏（商）同滿國ホテル ▲小林邦夫氏（會社員）同 ▲中川原毅夫氏（外務省）同向陽ホテル ▲松浦棟々氏（官吏）同梅屋 ▲遠山正氏、同 同 ▲永野勝藏氏（同）同 ▲足立定記氏（同）同 ▲仙頭藏助氏（同）同

出發

▲渡邊尉三氏 十九日發奉天へ ▲淵上晴生氏 同 ▲川村喜一氏 同 ▲麻生甫幸氏 同 ▲谷口林右衛門氏 同 ▲林田龍喜氏 同 ▲田中知平氏 同 ▲立岩茂氏 同大連へ ▲長谷川章氏 同 ▲田邊廠行氏 同 ▲西田秀雄氏 同 ▲國吉喜氏 同 ▲三神君郎氏 同ハルビンへ ▲增田亨氏 同 ▲木村辰五郎氏 同 ▲森泉賀安氏 同大連へ ▲笹井正雄氏 同坩々溪へ ▲淸水三郎氏 同營口へ ▲渥美傳平氏 同奉天へ ▲細川英三郎氏 同 ▲牛丸周太郎氏 同大連へ ▲原淳一氏 同吉林へ ▲松浦久春氏 同ハルビンへ ▲鴨井忠治氏 同 ▲高田兆太郎氏 同開原へ ▲河瀨隆也氏 同歐洲へ ▲梅津六昌氏 同ハルビンへ ▲藤井啓二氏 同內地へ ▲黑岩正忠氏 同 ▲沼田茂氏 同綏芬河へ ▲大澤勝二氏 同 ▲森永時彥氏 同新站へ ▲藤原浦美氏 同大連へ ▲加藤宗義氏 同奉天へ ▲中津川太郎氏 同 ▲橋本島夫氏 同 ▲村椿順氏 同 ▲池田良吉氏 同延吉へ ▲上塚正人氏 同チ、ハルへ ▲木村淺一氏 同撫順へ ▲宗像義人氏 同奉天へ ▲前田通滅氏 同 ▲鷗野唯一氏 同安東へ ▲宮野淸太郎氏 同ハルビンへ ▲永濱重藏氏 同 ▲荒川祿郎氏 同 ▲中川勝平氏 同吉林へ ▲倉八一氏・同大連へ ▲今西喜太郎氏 同 ▲中脇豐氏 同 ▲高橋龍吉氏 同內地へ ▲井上喬之氏 同天津へ ▲廣瀨鐵治氏 同奉天へ ▲安達久氏 同 ▲野村新氏 同ハルビンへ ▲遠藤晃司氏 同

その日〳〵

□ 英一國に依存する危險性を當の南京政府でも認めて來たらしい

□ 氣附いたことの遲かつたことは遺憾だが、目が覺めて來たことが喜ばしい

□ 鮮、滿間を幾條かの鐵橋で結ぶ、かくてこそ鮮滿一如、日滿一體

□ 樂土滿洲を求めて車夫を志願、食はんがためとはいえ餘りにも……

□ お酒持參の宴會に故障『然らばもつと酒を吟味せよ』といひたくなる

歌はぬ樂譜

山中峯太郎 作　永門讓二 畫

（九十四）

青葉若葉（二）

西那須野へ着いたのが、夜の十時を過ぎてゐた。

驛を出ると、前の廣場に、いろんな提灯が動いて來る。

それを、倭子は、珍しいものに見た。

提灯に、旅館の名が書かれてゐる。宏は、ステッキを上げると、大聲で呼んだ。

『ハイヤーの自動車は居らんか』

近くに並んでるタクシーが、どれも古い型であるのを、宏は嫌つて、眉をしかめた。時間もないのだし、鹽原まではまだ遠いのだ。

『オーイ、お客樣だぜ、自動車』

一人が叫ぶまもなく、そこらの車から運轉手が下りると走つて來た。

『へ、どちらまで？』

『君の車は、何だ。ガタ〳〵フオードだらう』

『ヘッ、どうも、さうガタガタではありませんので』

『ダメだ。今年のが無ければ去年のでもいゝ。シボレエぐらゐ、來てるだらう。呼んで來れ』

『ヘエ』

運轉手は、モジ〳〵した。と、倭子は、さゝやいた。

『早く乘つて行きませう』

宏が運轉手にツケ〳〵と文句を言ふ。それが、いかにも倭子は、嫌な氣がした。

『電車でも、よござんすわ』

『馬鹿な事を。夜ふけになるぜ、仕方がない。……オイ、これだ』

さげてるスーツケースを、宏は運轉手に渡した。

その車は、かなり古いホイペットだつた。

『鹽原へ行らッしやいますんで』

『ウム』

ドアをあけると、宏は、倭子に言つた。

『乘りたまへ』

『いゝえ、お先に』

『いゝから乘りたまへ！』

倭子は、裾を揃へて、さきに乘つた。

宏が入つて來ると、うす暗いルームランプを見あげて

『何だ、これア、オイ、君、ブレーキは十分きくんだらうナ』

『ハア大丈夫ですよ、お客さま』

運轉手は、苦笑ひすると、いきなりスタートさせた。

ひどく搖れながら、暗い路を走り出した。低い家並が、雨がはに見えて佗しい氣のする街道だつた。

倭子は、この夜の佗しさが氣にいつた。バックミラーに映る中年の運轉手の、たくましい赤黑い顏も、何さなく氣に入る朴訥さだつた。

『こゝが、西那須野ですのね……』

宏にさゝやくと

『さうだらう。さても閑靜らしいぜ、君の望み通りにさ』

『でも、かういふ所、あんまりお好きぢやないんでせう』

『なに、さうでもないが、この搖れ方は、何だッてんだ』

『いゝ思ひ出になりますわ』

『ハッハ、、、忘れ得ぬ街道か』

宏は急に機嫌よく笑ひ出した。

『さうですわ。ほんたうに、西那須野つて、いゝ名ですわよ』

『ハッハッハッ』

町を出ると、若葉のにほひが、窓から入つて來た。

『失敬するぜ、倭子さん』

宏は、紙卷をくわへた。

『どうぞ……』

言ひながら、倭子はすぐにハンドバックから、マッチを出した。すりつけると

『ありがたう、忘れ得ぬスモークか』

宏は、悦びに顏をくづして火をつけやうとした。

『アラ！』

小さな炎が、窓からの風に消えた。

――いけないわ！

さう思ふと、倭子は、この瞬間言ひ知れない胸騷ぎを感じた。

樂土滿洲を求めて 邦人馬車夫志願
日本人の面よごしと警察では斷然不許可の方針

食はんが爲には身分の、恥のと云つては居られない、二十日新京署保安係に春風吹子と署名した

新京へ參りまして五ケ月といふもの職無くしておめおめ內地へも歸られず幾晩か考へた揚句思ひついた仕事がありますがその仕事をしてよいものかとお尋ねいたすんですが馬車ニーヤにならうと考へて居ますけど出來るものでせうか、答は新聞紙上にて御願ひ致しますと云ふたどくしい金釘流の投書が舞ひ込んだ、これについて保安係は

「男か女かさつぱり見當がつかないが兎に角邦人としては初めてだ、滿洲では邦人は法規で馬車ニーヤとなることは出來ないことになつてゐるから勿論まかりならぬ、この葉書では戯談でも書いたとも見られるところもあるが若し眞實食ふに困つて邦人がこんな事を云ひ出すとしたら大問題だ、それにしても住所もないのは解せないところがあるから何とかして本人を見付けはつきりし度いと思つてゐる」

と語つてゐる

熱帶植物の直輸入 村田氏が計畫
近く大量の第一便來る

努力

園藝植物の店として知られてゐる村田逍遙園主村田淸一氏は在滿三十年一意專心斯業に努力した結果今回知己友人多數の後援を得て業務を合資組織に擴張しこれを機會に熱帶植物の滿洲直輸入を試みるべく、さる一月初旬新京出發、約二ケ月の旅程で臺灣を經て遠くシンガポールまで至り種々視察を終へ三月二日無事歸京したがその收穫として臺北園藝會社の手によりさる十九日基隆港積出しの各種熱帶植物約六千圓が近く入荷することとなり在滿邦人家庭の應接室或はホール等に飾られ、とかく無味乾燥に陷り易い多期の生活に次第に情緒を增さしめるものとして期待される、從來とも在滿邦人家庭にゴムの木等の熱帶植物は廣く分布されてゐるが、これ等は殆ど橫濱からの再輸入か或は內地栽培の准熱帶植物とも言ふべきものであるが、今回の輸入品は熱帶地において野生せるものを鉢植にしたものとて純熱帶植物と言ふことが出來る、珍種としてはケンチヤと稱する椰子の一種があるとのことであるなほ村田氏は台灣南部の竹林を視察した結果本年の正月には是非台灣産の竹を門松に利用せんと意氣込んでゐるが

興味

ある企圖と言へるであらう、また總督府方面の意向により新京に台灣産熱帶植物の常設紹介展覽場の設立も慫慂せられつゝあるが、その計畫によれば大連西公園の溫室に數倍する規模を有するものであり、非營利公共的施設として市民の觀賞に供し、北滿にゐながら熱帶地を周遊する思あらしめようとするものでありその實現は多大の期待が持たれてゐる

敷島高女の 第十回卒業式擧行

新京敷島高等女學校第十回卒業證書授與式は二十日午前十時から擧行された、來賓大原議長、四戸友太郎氏、矢澤、赤塚、靑木各中等學校長、各小學校長始め三十餘名、父兄約百名、職員生徒一同着席、國歌合唱、勅語捧讀、奉答歌と形の如く行はれ、森下彌生孃以下百五名の卒業生に卒業證書が授與され、引き續き森下孃に滿鐵總裁賞、池彌生、林希美、福井ますみ、森下彌生山下光子、山田和子の六名に優等賞、その他各賞狀、賞品が授與され、江部學校長の式辭、總裁告辭(田中地方課長代讀)大原、四戸、矢澤、吉岡各來賓の祝辭あり、在校生を代表して早川誠子孃の送辭これに大崎滿子孃の卒業生代表答辭あり、卒業生保護者代表福井優氏の挨拶、最後に『螢の光』に別れを惜しみつゝ同十一時五十分閉式したが、閉式後も校庭のあちこちに屯して抱擁し合ふ幾組かゞ見られ女學校卒業式風景を演出した(寫眞は卒業式全景下は受賞の上段右から林、山下、森下、山田、上條、池、鈴木、福井、下段右から宮崎中野、中村、竹內、平田の諸孃)

賞狀賞品授與

一、總裁賞(銀側腕時計一個)森下彌生

二、在學五ケ年間品行方正學力優秀賞(アイロン一個)池彌生、林希美、福井ますみ、森下彌生、山下光子、山田和子(以上六名)

三、在學五ケ年間皆勤賞(アイロン一個)竹內孝

四、在學五ケ年間精勤賞(アルバム一册)小澤郁、鈴木實、鈴木ゆき、土井滿美子、服部クニ、宮崎敏子、茂利きよ子、橫山輝子(以上八名)

五、本學年間品行方正學力優秀賞 池彌生、岡積芳枝、小倉操、大崎滿子、大濱彌榮子、上條和子、坂根喜代子、田中ノブ、中野ヤス、林希美、平田滋子、福井ますみ、森下彌生、山下光子山田和子(以上十五名)

六、本學年間皆勤賞 淺井三鶴、生乃榮美、稻垣道子、大久保都子、小倉操、金澤壽美子、上條和子、坂本幸惠、篠原田鶴子、鈴木實、竹內孝、竹中妙子、津田朝子、鶴見康子、友淸ミツ子土井滿美子、中島絹、中野ヤス、服部クニ、宮崎敏子、茂利きよ子、森口滿洲子、橫山輝子(以上廿三名)

七、學業進步賞(アイロン一個)中野ヤス

八、善行賞(アルバム一册)宮崎敏子

九、健康賞(置時計一個)中村美智

一〇、學級役員功榮賞 大崎滿子、木下榮子、中野ヤス林希美、福井ますみ、山下光子、山田和子(以上七名)

近ごろ困りもの、お酒持參の宴會
せめてお燗料でも戴きたいと 支那料理から陳情

世智辛くなりました、この頃不景氣風にたゝられて飮食店料理屋で會食或は宴會をする人々がお酒持參で行き營業者側は弗箱の酒はさつぱり賣れずその上酒の燗やらサービスをさせられひどいのはチップどころか空瓶を一本いくらになるからと持つて歸る心臟の強い人々にかゝつてはとてもやりきれないからと二十日先づ支那料理店側西田顧問が新京署に出頭お燗料を一升五十錢位は認めてもらひ度いと縷々陳情するところあつた

釣錢詐欺の強盜
ピリケン失敗

十九日午後六時頃東三條通條りピリケン食堂へ一支那人が來て親子丼三つを註文し自宅で五圓札で拂ふから一緒に來いと釣錢四圓二十五錢を持たボーイと同道し朝日通りにさしかゝるや矢庭にボーイから金を強奪し不意を食つてボーイが呆然としてるうちに何れかへ姿を晦してしまつた

訥河ー墨爾根間 ダイヤ、運賃

寧墨線の訥河ー墨爾根間九三五キロは北黒線の並行線として又北滿の產業鐵道として重大なる意義を有するものである、列車運轉時刻、運賃左の如くである

▲下り(墨爾根行)混合八五一列車 訥河發 午後零時卅五分 墨爾根着 午後四時五十五分

▲上り(訥河行)混合第八五四列車 墨爾根發 午前六時卅分 訥河着 午前十時卅五分

▲運賃(訥河ー墨爾根)二等 二圓八十五錢 三等 一圓七十錢

地籍整理局 分局開局式

行政權移讓を目睫にして國都に於ける地籍問題は、過般地籍整理局新京出張所を特別市公署內に設置して之が整備を急いでゐるが、從來の出張所陣容では不便を感ずる點多々あるに鑑み、機構を擴充して地籍整理局新京分局を新設して地籍整理事業の強化、調査員の養成等愈よ本格的活動に入ることに決定、廿日午前十一時より盛大な開局式を市公署で擧行した

地籍整理局側より壽木局長加藤總務處長以下各科長、市公署側から新分局長、韓市長、植田總務處長以下關係者、來賓として民政部、首都警察、稅捐局等より多數出席

分局長韓市長の式辭に次で國務總理訓辭(代讀)壽木局長の挨拶及び來賓の祝辭があつて式を閉ぢた、なほ地籍整理局分局は各省公署及市公署に設置され必要に應じて分局より出張所が設置され地籍整理の中樞機關として活動するものである

松旭齋天勝一行 愈よ今夜公演
愛讀者優待券を御利用下さい

一九三七年の新作プロを携へて陽春特別興行に來京の魔奇術界の女王二代目松旭齋天勝孃を中心とするダンス、ジャズ、歌劇等の大一座は今廿日午後一時着の列車で華々しく乘込み、先づ揃つて忠靈塔に參拜後、各宿舍に入り休食、午後六時から公會堂で初日の蓋をあけたが例によつて大盛況あす廿一日晝は中央通り町內會の買切りで他の者は入場を謝絶するそうである、尙大和通りのカフエーミス東洋は同夜十時から天勝一行の歡迎會を催すことゝなつたと

半島人の同胞愛

新京朝鮮人居留民會では正月以來連日連夜北滿移民半島人が各列車で來京、新京驛構內に立錐の餘地なきまでに右往左往してゐるに鑑みこれ等同胞の案內、救助のため二十日から毎日午前七時から午後十二時まで驛三等待合所に會員四名を出張させ專ら半島人の案內、救助に努めてゐる、なほ今月末まで繼續した結果四月になつても移民團が多い場合は四月も續ける模樣である

松旭齋天勝一座
日時 三月廿日より三日間
場所 記念公會堂
讀者優待割引券
本券持參者に限り入場料一圓のところ三十錢引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

新消防車の命名、出初式
完備を誇る首都消防署

首都消防署主催、新配置消防車二台の命名式は出初式を兼ねて二十日午前十時三十分から同署廣場に於て盛大に擧行された、日滿警務機關より來賓多數出席、李消防署長から狀況報告があつて國旗掲揚、國歌合唱に續いていよいよ命名式に移る、新配置の森田式大型ポンプ、KMC小型ポンプを前に新京神社神官によつて修祓、降神、獻饌、祝詞奏上淸祓、玉串奉奠、撤饌、昇神の諸儀が恭しく行はれて大型ポンプに「神光」小型ポンプには「流星」と命名、終つて金總監の人員服裝機械點檢分列式があつて南藤警務主任の指揮に梯子昇降實演、廣場の模擬火災に對する華々しい放水試驗か行はれ小型ポンプは大型に劣らぬ性能を發揮、金總監の訓示後一同萬歲を三唱、式後參觀者に地上約百尺の望樓を開放、消防參考品の展覽があつた

新京青年學校 卒業式擧行

新京青年學校では來る二十四日午後七時から新京商業學校講堂で青年學校第二回卒業修了證書授與式を擧行する、式次は左の通り

一、國歌
二、勅語捧讀
三、卒業修了證書授與
四、賞狀賞品授與
五、學校長訓辭
六、管理者告辭
七、教練優秀賞授與
八、來賓祝辭
九、在校生總代送辭
一〇、卒業生總代答辭

春季皇靈祭遙拜式

新京神社の春季皇靈祭遙拜式は廿一日午前十時から擧行される

青年學校專修科 出願期日

新京青年學校專修科は四月八日から新學期開始されるが開講科目は男子部支那語(速修班自一期至六期普通班自一期至六期)露語(月一期至四期)女子部洋裁科(子供服部婦人服部)和裁科、生花科等で出願期日は男子部二十二日から二十七日まで事務局地方係學生係で女子部月火水木金曜日午前十時から午後四時まで土曜日午前十時から十二時まで露月町二丁目でそれぞれ受付ける

新京中學校 野外演習

新京中學校では二十日午前九時半から全生徒紅白兩軍に分れ野外演習を實施した、白軍は新京神社、紅軍は中學校に分れ兩軍相寄つて忠靈塔附近で遭遇戰を開き正午閉戰した

理髮業組合協議

新京理髮業組合では本日正午より記念公會堂に於て協議會を開催、特別市組合と附屬地組合の聯合會創立問題を中心に業者の統一、公休日、營業時間の協定、其の他營業に關する諸問題を協議、取締り區域は異つゐても仲よく同一步調でやつて行かうと申し合はせた

貿易組合役員會

來る二十三日午後二時より市商會會議室に於て第一回貿易組合役員會を開催し

一、輸入組合內地見本市參加團の成績報告に關する件
一、組合員出資金拂込方法の件
一、仕入保證に關する件

等を協議することゝなつた

長谷川鎧氏來社

實業部在職中、懇請されて新京特別市商會顧問となつた長谷川鎧氏は、今回郷里新潟で明年開催される新潟開港七十年記念日本海大博覽會の事務長に招聘され離任近く歸國するため挨拶に來社した

國婦京城支部慰問團今夜來京

國防婦人會京城支部在滿皇軍慰問團四十一名は廿日午後八時四十五分着はとで來京する

公會堂理事會

本日午後四時より記念公會堂に於て公會堂理事會を開催十二年度豫算案の說明並に此の度榮轉した猪苗代新京署長、中野領事兩理事の後任選擧を行ふ事となつた

中西理事來京

滿鐵理事中西敏憲氏地方部長宮澤惟重氏は十九日午後六時二十分着列車で來京した

木材業者と驛 荷物係座談會

新京驛では木材業者と積荷現狀につき事務圓滑を圖るため十九日午後二時より荷主側約廿名を招待、驛側より上野貨物主任始め係員十三名出席「新京驛、荷主座談會」を開き忌憚なき兩者の希望意見の開陳あり、多大の收穫を得て午後四時半散會した

カメラ交換會

吉野町二丁目の乾寫眞機店では來る廿五日より月末迄新古各カメラ交換會を開催の豫定であるが、店頭に各種のカメラを豐富に陳列し顧客の御相談に應ずるそうである

新京組合教會

三月廿一日(日)午前十時四十五分禮拜 說教「惱める我」高橋牧師 同午前九時四十五分日曜學校(老松町二十二、普通學校正門前)

日本基督教會

九時三十分 日曜學校
十時二十分 聖書學校
十一時 朝の禮拜 說教「苦難による完成」
七時三十分 夕の禮拜 說教「萬物を制する力」
右何れも 石川牧師

日の出を拜す集

二十一日(日曜日)朝六時四十分西公園誠忠碑前集合(新京日の出時刻六時四十三分)市民早起會七時より

あす(二十一日)

▲春季皇靈祭
▲春分
▲滿洲國祀孔春祭
▲特別市淸掃週間第六日、寬城子署管內
▲軍犬協會軍犬登錄審査、午後一時、同支部訓練所
▲前中野總領事送別會、午後六時半、ヤマトホテル
▲本社後援天勝一行公演第二夜、午後六時、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇子供と家庭の夕(大阪)嘉納愛子外▲一〇・〇〇義太夫「艶姿女舞衣」(大連)大檢千代之助外

群盜傳後篇
けふからの豐劇新キネ

豐樂劇場、新京キネマ廿日よりの番組は左の如く「新しき土」ドイツ版の封切にPCL獨ウファ一番線を配した三本立編成である

▽PCL「戰國群盜傳第二部曉の前進」前編「虎狼」に次ぐ作品「三好十郎原作、山中貞雄脚色、瀧澤英輔監督主演者は河原崎長十郎を始めとし中村翫右衛門、河原崎國太郎、山岸しづ江等前進座總動員にPCLより千葉早智子が參加、權勢と家門故に肉親から裏切られた土岐太郎虎雄が野武士の一團に投じ、厭然權勢に抗して起つた前篇の後をうけて物語りは更に波瀾をみせつつ展開する、キャメラは唐澤弘光、音樂は山田耕作が夫々擔任する

▽獨ウファ「私と女王樣」コンラット・ファイトとリリアン・ハーヴェイの主演する音樂映畫、エリッヒ・ポーマーの監督になるマリー・パリヒホーレンダー作品ロマンチックな味が愉しめやう

▽東和商事提供「新しき土」ドイツ版別項參照

サボテン

この妓千鳥の小千鳥です、君はなんて泣くかいと聞いたらびつくりして眼をパチく、千鳥は啼くものときまつてる▲下田夜曲に、千鳥なぜ啼くとてさあ、やらにやならない旅の船▲月形半平太には、啼いてくれるな鴨川千鳥、捨てる命は惜まねど、明日の別れをなんとせう▲千鳥格子には川風に川風に、瘦せる未練のあの千鳥、いとしくと啼く夜さは、肌につめたき緋ぢりめん▲出船には、今宵出船かお名殘り惜しや、暗い波間に雪が散る、船は見へねど別れの唄と、沖ぢや千鳥も泣くぞいな、まだある▲ちどり節つてね、遊びに行くなら舞子が濱よ、沖見渡せばわづか向ふは淡路島、チヽ千鳥なく…▲どうだい千鳥は泣くものときまつてる、だから君はどんなぐわいになくかときいてるんだよと云ふと彼女、あたしそんな泣き虫ぢやありませんと昂然と答へた、だが若し泣くやうな悲しい時にはとまた聞くとやゝ暫く默つて考へてゐたが、あたしやつぱり人間とおなじですワと逃げて行つてしまつた

雜音

長春座の初日前週再映プロに續いて好調、帝キネの初日も赤いゝ客足を見せる▼豐劇新キネはけふから「新しき土」ドイツ版の登場に「戰國群盜傳」第二部が加はつて豪勢なプロ、一般への受けはとも角一部ファンの期待は大きいものがあらう▼東寶對松竹の抗爭を續つて問題となるのは岸本系の二館であるが、岸本氏の肚もどうやら決つたといふ話、どこかへ色目を使つてゐた新興の話も一先づ落着いたと言はれる

▽新しき土△

東和商事提供、先に封切素晴らしい好評を博した「日英版」に次で發表された「日獨版」アーノルドファンク博士自身の編輯になる新版である、主演者は「日英版」同樣、小杉勇、原節子、早川雪州、高木永二、市川春代、英百合子、中村吉次、ルート・エヴェラー等で、伊丹萬作とは遙かに秀れたものが全く一新された全貌を以つてカッチングされてゐるとの定評である、二者を比較檢討してみるのも一興であらう、豐劇、新京キネマ二十日封切

これで全し　眞正ファンク映畫
日本映畫界の新記錄を作り　東西でSY三週續映大好評
"新しき土"獨逸版

アルプスに十年、山岳映畫の世界第一人者であるアーノルド・ファンク博士が、神國日本の土を摑んで映畫『新しき土』においてわれ等及び世界に說くものは、「西」の文化と「東」の傳統文化とが相剋する現代日本であり、この混沌たる二つの文化の嵐の中に十八歲の少女みつ子の悲劇は日本女性の永遠の悲しみを美しき日本の背景と激しき自然の中に描破したものであつたこの日本映畫界最初の本格的國際映畫『新しき土』は伊丹監督の編輯による國際版に次いで、ファンク博士の編輯によるドイツ版が上映されるや忽ち日本映畫史上未曾有の燦々たる新しき長期興行の三週續映の記錄を樹立した。これは實に『新しき土』ドイツ版が名畫として絕讃に沸き返り絕大な感激と昂奮を齎したためである。何故に斯くの如くドイツ版が東西映畫界の人氣を集中したかといふに、これを端的に說明すればドイツ版により甫て『新しき土』の眞價が認められ、ファンク博士の面目が躍動してゐるためである。過日上映された國際版に比較して、ドイツ版こそは『眞正のファンク映畫』と云ひ得るのである。酷評家として有名な東京朝日新聞の津村氏の批評が、最もよくドイツ版『新しき土』の全貌を照會してゐる。

東京朝日紙批評

◇……ドイツ語版はファンク監督及びアリス・ルウドウィッヒ女史共同編輯に成りこれこそが眞正の「ファンク映畫」と言ひ得る。伊丹監督編輯の國際版とは趣を異にして居り、餘程全體が緊き締められ多少でも肉付けが加へられてゐる。

◇……先づ第一に最初の「出」があの冗長な名所繪葉書の羅列の如きものに反して、火山の噴火の畫面から始まりテムポも速められてゐるし、國際版で最も目についた場面轉換の稚拙さが救はれて滑らかに運ばれてゐる。映畫が如何に編輯の「勘」の力とその構成力によつて左右されるかといふこと『新しき土』のドイツ語版が生きた證據である。

◇……更に著しい相違は國際版になかつた多くの優れた畫面が新に加へられてゐることで、殆ど意味を成してゐなかつた主人公の實妹（市川春代）の如きも生かされ、輝雄と國技館の相撲や劇場や能を見物する部分があつて、主人公が久し振りに「日本的」なものに接する描寫があり、輝雄が親類の僧（中村吉次）を訪れてその說法を聞く部分等も崇嚴な寺院の描寫を含めて主人公が次第に感覺的に故國の魅力に引すり込まれるやうな仕組になつてゐるのは優劣の差が夥だしい。

◇……みつ子が家出して火山に達するまでにも春の市井の雜沓を眺める感傷的な抒情味があり、且つ都會と火山の距離も鮮明にされてゐる――みつ子が斷崖から墜落せず危機一髮で輝雄に救はれることに變更されてゐるのも著しい相違だ――

◇……國際版の慘めな失敗の大半の責任は少くとも伊丹監督の編輯によるものであることが明瞭となつた。國際版の編輯者よりもファンク監督の方が幾分でも日本をよりよく理解してゐるといへよう。

◇……要するに約二卷に達する程の新しい材料が加へられ同時に國際版の無駄が多量に省かれ、思想的には變化はないが、感觸を新たにしてゐる。ドイツ語版といつても日本人同士の會話は全部日本語發聲である（Q）

ファンクの反響

『新しき土』獨逸版は映畫批評家から一齊に絕讃されてゐるが、一般ファンへの反響も亦素晴らしいものがある。これは卑近な一例であるが、筆者の妹が新京で國際版を見て京都に歸つてから手紙の一節である。

松竹座へ『新しき土』のファンク版を見に參りました連日滿員の盛況たそうでとても大變な人でした。ファンク版の方がウンと上出來です。都をどりも圓山の櫻も國技館のお角力も薙刀のおけいこのシーンも御ざいます。淺間山の撮り方も隨分違つて居ります。そして妹の市川春代も澤山スクリーンに姿を見せてくれます婦人倶樂部で讀んだストオリイが生きてきます大連で封切つた版に失敗でしたのね。

メロドラマファンに過ぎないものさへもドイツ版が國際版に優れてゐることを認めてゐるのである期待されるこの『新しさ土』ドイツ版は東西SYと同じ番組の『ハンガリイ夜曲』と同時上映される『ハンガリー夜曲』はオペレッタ風を清算して、最も映畫的に快適に進行してゐる點、エゲルト映畫の傑作である、例によつて魅力のある聲で唄ひまくり、エゲルト獨特の境地が素晴らしい「チャルダッシュ」の場面に遺憾なく發揮されてゐる【寫眞は『新しき土』ドイツ版の場面】

ファン諸彦へ

『新しき土』國際版封切に際しましては弊館の微意をお汲みとり下さいまして、好評を戴き厚く御禮申し上げます。何分にも採算を度外視した興行でありましたため豫期以上の高率な入場料となりましたことは、甚だ遺憾でありました。今回の獨逸版上映に就きましてはその點を特に考慮致しまして、同映畫が日本映畫興行史上空前の大記錄を樹立したゝめ、依然として國際版同樣に取扱はれてゐますが、結果漸く幾分の低額にて上映することになりましたこの機會に是非とも『新しき土』獨逸版を御觀賞下さいましてファンク博士の眞面目に接せられんことを切に御願ひ申し上げます。

豐樂劇場　新京キネマ

滿洲電業公司の株主總會開かる

六分配當、支店新設等を可決

滿洲電業公司では、廿日午前十一時より新京本社に於て第五回定時株主總會を開催、營業報告を終つて損益計算書、利益金處分年六分配當を承認引續き臨時株主總會に移り牡丹江及西安に支店新設の件を附議して異議なく可決散會した

當期總益金　一四、七七九、〇五三圓
當期總損金　一一、一一九、〇五二圓
差引利益金　三、六六〇、〇〇〇圓
前期繰越益金　三三九、四〇二圓
計　三、九九九、四〇二圓

電業公司増資問題 廿二日頃決定

【大連國通】電業公司の増資問題は來る廿二日又は廿三日開催される滿鐵重役會に附議し正式決定することゝなつたが、増資額六千萬圓の引受は民間公募三千萬圓、滿洲國政府一千五百萬圓、滿鐵一千五百萬圓で電業では來る七月第一回拂込みを徴收する方針である、なほ滿鐵の第一回拂込金は八百萬圓の豫定で第二松花江、鴨綠江兩水力發電所施設の着手に並行して拂込みが行はれる筈で、發電事業資金に充てられるものである

電業株主總會での吉田社長挨拶

本日茲に第五回定時株主總會を開催し、康德三年度下半期營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書並利益金處分案の御承認を求むるに當り同期中に於ける當社の營業概況を御說明申上げ、併せて所懷の一端を述ぶることを得るは私の最も光榮と存ずる所であります

我が滿洲國も成立以來五ケ年の星霜を閲し、友邦日本の絕大なる援助に依り健全なる發展を遂げ、茲に過去五箇年間の成果を基礎とする產業開發五箇年計畫が樹立せらるるに至り愈々積極的經濟工作に乘り出すこととなり、豐富なる資源の開發と重要產業の根本的繁榮が企圖せらるることとなつたのでありますが、電氣事業統制會社として、滿洲に於ける產業並文化開發の先驅的使命を有する當社は、各種產業の勃興に對する原動力を培ふ役割を課せらるるものでありまして、二者の關係は益々其の緊密度を濃化するものであり、今日以後、事業施設の擴充經營の合理化、料金の統制等の形に於て斯の使命を顯現して行かなければならないことを痛感するのであります日本に於ける電力統制問題の歸趨未だに混沌たる今日、既に之に一步を先んじて滿洲に於ては斯業統制は具現されたのでありますから、其の有終の美を濟す爲に我社としては國策代行の一機關たるの名譽を辱しむることなく、滿洲國產業五ケ年計畫遂行に對する在野の一翼として折角努力を盡し度く念願して居る次第であります

顧みますれば全滿主要電氣事業を合同して當社が設立せられましてより約二箇年半の日子を經過したのでありますが創立當初の苦心や其後の內容充實工作を續る諸種の勞苦は今や漸く酬ゐられ、前途に輝かしい光明を認め得て愈々積極的工作に入る見透しがあります、勿論電燈、電力の普及狀態におきましては先進日本の現狀に比べて未だ數步を譲らなければならない滿洲ではありますが、電燈普及狀況に於て其の飽和點を距ること遠きものあること並に各種產業の勃興の機運に在ることは即ち當社事業の急激なる躍進を約束づけるものであります、即ち現在に於ては日本人居住少き地方に於ては都市に在りてすら電燈普及率は三〇％前後を出でず、又石炭、鐵、鉛、亞鉛、金、頁岩等の探鑛業、之等を資源とする製鐵、製鋼アルミニューム製錬、製油等の重工業、製糖、製油、パルプ、製材、製紙等農林產を原料とする輕工業、水田、鹽田を對象とする農村電化、其の他各種の電氣化學工業等の既に計畫せられたるもの及計畫進行中のもの多々ある現狀を以てすると當社の將來は寔に前途洋々たるものがあると言はなければならないと思ふのであります、斯る環境に在る當社と致しましては、從來の健全經營方針より一步を進め合理的積極的主義に立脚し花も實もある滿洲電氣事業統制の成果を內外に宣示し、以て日滿兩國政府の附託に應へ且つ株主各位の期待に副ひ得らるる樣、萬全の努力を致し度いと茲に覺悟を新にして居ります次第であります、次に本期營業の概略を御報告申上げ各位の御諒承を得度く存ずるのであります

先づ收支狀態に付て申しますと總收入千四百七十七萬九千圓、總支出一千一百十一萬九千圓、差引利益金三百六十六萬圓であります、之を前期に比較しますと總收入に於て三十萬圓（二％）の增加、總支出に於て五十七萬九千圓（五％）の增加にて、差引利益金に於て二十七萬九千圓（七％）の減少を見て居ります、利益金の減少は主として社債利拂に依る支拂利息の增加及既設事業買收資の增加に基くものであります、償却高は減價償却、特別償却、財產除却を合し二百十七萬六千圓で前期に比し大差なく、前年同期末興業費に對する償却率は二、五％となり、先づ堅實なる償却を行つたものと考へて居ります、利益の三百六十六萬圓の興業費に對する利廻は七％、拂込資本金に對する利廻は八％となつて居ります

營業狀態に付て申しますと、總發電量は發電量及購入電力量を合計して四億二千四百十一萬六千圓、販賣電量は其の七八％の三億三千一百九十九萬圓でありまして前期に比し三千八百三十二萬八千圓（一〇％）の增加を示して居ります

電燈數　二百十萬三千燈で二十一萬八千燈前期に比し、容量の側から見ますと、電熱の契約電力契約容量　十八萬八千KMで九千KMの增加、電熱契約容量一萬KMとなつて居りますが、更に之を昭和九年十二月末に比較しますと電燈數に於て四一％、電力契約容量に於て七二％、電熱契約容量に於て五二％と夫々增加を示して居ります

營業施設に付て申しますと前期末に比し發電所設備は容量十八萬一千KWで前期末に比較して一千KWの減少となりますが之は奉天發電所其の他目下移設中のもの設備中に加算致さなかつた結果に依るものであります

變電所設備は容量四十一萬二千KVAとなり、前期末に比較し、周水子一次變電所、大東邊門變電所、新京發電所變電設備、道裡變電所其他の新增設に依り四萬の增加を來して居ります

送電線路設備は全長百三十九萬三千米となり、前期末に比較し遼首送電線、大東邊門ゝ電線其の他の新設に依り廿萬五千米の增加を來し、配電線路設備は全長三百八十九萬六千米となり、前期末に比較し六十八萬米の增加を來して居ります今之を昭和九年十二月末に比較しますと發電所に於て一四二五％、變電所に於て一三二％、送電線に於て一一五％、配電線に於て一三％の增大を示して居ります。

"產業五ケ年計畫は純經濟的に好望"

民間經濟學の權威高橋氏談

日本民間經濟學者中の一方の雄として知られ昨年の第六回太平洋會議にも出席した高橋龜吉氏は滿洲國財政部の委囑を受け先般より來京中であつたが、十九日記者團との會見で滿洲國產業五ケ年計畫及び日本經濟の發展等を中心に大要左の如く語つた

滿洲國の產業五ケ年計畫について考へるに當つても最近に於ける世界經濟情勢の變化といふことが第一に注意さるべきだと思ふ、それは數年前までは各國とも生產の過剩によつて不況に陷つてゐたのであるが、今や生產統制が一般に行き亘つて最近では生產不足の狀態となつて來たことである、滿洲國はこの間にいはばアウトサイダーとしての

位置

を占めてゐるので、その農產原料品等を增產することも非常に有利な狀態にある日本から滿洲にこのために多額の投資をするのであるがそれも何れはこれらの生產品によつて元利が日本に歸つて行くわけであり、日本は從來外國から輸入してゐたものをこれで補ひ得ることになりそれだけの餘力は支那なり南洋なりに向けることが出來るやうになるのである、農產品のみならず石炭その他についても同樣の事が言へる、このやうな關係からこの計畫は純經濟的に見ても充分好望が持てるものと私は考へる、最近に於ける日本經濟力の發展は素晴しいものがある、從來歐米が世界形勢を創り指導して來たのが日本の擡頭によつて大きな變化を見ることとなつた、それは白人がこれまでに持つて來た工業上の設備等が既に時代遲れのものとなつてゐるに反し日本は新式の機械を利用し得るからである

設備

は無論巨大な投資を要するが從來固定資本に高率であつた金利も低下して來た、なほ日本の地理的位置が低廉な海運を利用し得ることも原料運搬、製品輸送に鐵道に依らねばならぬ米國の如きに比べて非常に有利な點である、いはば日本はいま二十代の旺んな成長期にあり英國の如きは六十代、米國にしても五十代くらゐに當つて漸くいま日本が資本主義國としての典型的過程を辿るに至つたものとも言へやう、世界的な軍擴は續くであらうしこれに對應する備へを持つべきは當然であるが、今後の日滿ブロック強化により大いに純經濟的な發展に進むべきであると思ふ云々

なほ同氏は新京に於ける要務も終り十九日午後四時四十分發列車で離京した

新商議令の公布を欣ぶ 瓜谷會頭所感

【大連國通】關東州商工業者多年の要望たる關東州商工會議所令はいよいよ十九日附勅令をもつて公布、同日附官報に告示されたが、本令公布に當り大連商工會議所會頭瓜谷長造氏は左の如く所感を發表した

待望久しかりしだけに又その喜びも一層切なるものあると同時に關東局その他關係當局ならびに滿鐵が拂はれた並々ならぬ努力に對しこの機會に厚く感謝の意を表する、思ふに今回同法令の實施により直接の恩惠に浴する州內商工業者はもとよりこれと密接の關係を有する滿洲、北支の經濟發展に齎らす影響の至大なるもののあるべきを想像して全く同慶の念禁じ得ない、現下各方面に亘つて澎湃たる革新的機運の橫溢せるものあり、とりわけ經濟部門においてその機運一層顯著なるを考へる時において經濟界は將に一大轉換の時局に直面してゐる、この重大時期に當つて該法令の公布をみたことはその意義重大かつ效果の亘大なるべきを信じて疑はない

頭道溝東方埋立地 四月に再貸付

第一次申込は三分の一程度

滿鐵新京附屬地東三條以東日本橋通間頭道溝埋立地の貸付申込は十五日で締切つたが、申込は約三分の一程度である、これは一般が昨年貸付を終つた三角地帶及び東三條迄の頭道溝埋立地建設狀況を見送りの形にあるので同地の建設工作が進展すれば續々申込みあるものと事務局側では見てゐる、なほ同地帶の第二回貸付申込み受け付は四月一日頃から開始する模樣である

一月の滿洲國貿易 大豆輸出激增す

出超額も前年より增加を示す

財政部發表＝本年一月中の滿洲國對外貿易は（單位圓）

	一月	前年同期
輸出	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
出超	[illegible]	[illegible]

でこれを前年同期に比すれば輸出において一六、四四三、六八八圓、輸入一三、五五三、五七三圓をそれぞれ增加し出超に於ても二、八九〇、一一五圓の增加である、輸出の激增は大豆が前年の二三、五二六、二五七圓から三四、六九七、一九四圓と約一百萬圓方增加してゐるのに起因してゐる、主要商品別および國別輸出入左の如くである

△主要品別

△輸出	一月	前年同期
大豆	三四、六九七、一九四	二三、五二六、二五七
豆粕	六、[illegible]、九八一	五、七六七、四一七
石炭	三、三六二、四八四	三、一三一、三八七
豆油	二、八〇五、[illegible]	四、四四〇、一六三
落花生	二、[illegible]、七三一	二、一六三、八七四
大豆以外の豆類	一、八三四、六四七	二、〇〇四、五一一
蘇子	一、七二一、四七八	二、三三四、二一五
柞蠶絲	一、一〇七、[illegible]	[illegible]
鐵鋼及その製品	一、四三四、二〇九	三一六、五二〇
硫安	一、一二四、五二六	八三二、七七八
粟	一、〇七四、一〇四	三、一四二、八七

△輸入	一月	前年同期
生綿布	三、三四〇、三二九	二、一〇四、六五八
機械及工具	三、三四〇、三二九	一、三八六、六一八
漂白及び染色綿布	三、三九八、九六	一、八五八、六九一
車輛及び船舶	三、三三三、〇九一	三、一三三、九七三
棉花	二、六〇三、一八四	一、五八七、九三六
絹織物	二、四〇二、九七二	一、六〇六、八〇七
麻袋	二、三三一、五一〇	六四六、一三三
鐵及鋼	二、一七二、一〇〇	三、八六八、五五九
紙	一、七一七、一四五	一、〇〇四、七六三
砂糖	一、六三五、七七七	二、三三九、八三九
魚介及び海產物	一、五八七、七二七	五八八、四四二
米及び籾	一、五三八、〇二四	五九五、九六二
小麥粉	一、五二六、一九三	三、九三五、六九一

△主要國別

	輸出	輸入
日本	三三、八二五、一〇四	三九、六六八、三〇七
朝鮮	四、三三四、〇六六	二、六七五、五四九
支那	九、七一四、三三六	五、一〇一、〇〇一
ソ聯	一九、七四三	一五一、二一二
香港	七八七、四五五	五六九、三四四
印度	三七、四八九	三、七三三、六六一
蘭印	一〇四、〇九八	三三九、七三一
英國	二、五四〇、一〇四	四五六、七五五
佛國	四一〇、九五八	八七、〇〇一
獨逸	九、四六六、七四五	八八七、五八八
伊太利	五四三、九九	二九、〇〇九
米國	一、三三九、七二七	一、三三四、〇三一

奉天省公署 原種圃を新設

【奉天國通】奉天省公署では農作物の改良增產につき種々對策考究中であるが、今回北陵附近に約一萬七千圓を投じ總面積廿ヘクタールにおよぶ原種圃（主として大豆、高粱、包米粟等の食糧植物）を設置し同所において採取した優良種は無償で各縣に配布し、省內の農作物改良增產を期することゝなつた

貿易情勢に現れた注目すべき傾向

大豆と工業製品の輸出增

一月中の滿洲國對外貿易は別項の如く頗る順調な經路を示してゐるが、これを主要商品別にみると輸出においては大豆が前年に比すれば左の如く數量、金額とも激增を示してゐる

	一月	前年同期
▲數量	三三六、六九二噸	三三七四八、[illegible]噸
▲金額	[illegible]	[illegible]

これは世界的農作物價格の騰貴と滿獨通商協定の效果を反映してゐるものでその他鐵鋼および同製品、資材の增加も注目すべきものがある、これは昭和製鋼所、滿洲化學製品の對日輸出で滿洲工業化の一端とみる可きであり、石炭も僅かながら增加してゐる一方輸入方面をみると生綿布はじめ漂白、染色、捺染各綿布類の增加顯著なるものがあり、農林購買力の恢復を如實に示してゐる

小麥粉は緊急貿易統制法施行の結果濠洲品の輸入杜絕のため激減してゐるが、これがため製粉高から滿人の米食轉向となつて現れ米及び籾の輸入高が前年の三倍に達してゐる

砂糖減少は北支特殊貿易のためで國內の經濟的建設の進行により機械器工具、車輛類は依然として增加の傾向をなしてゐるが、洋灰の如く國內において自給自足の域に達してゐるものは左の如く激減してゐる

	一月	前年同期
數量	一九、三二七	[illegible]
金額	三〇、二二六	[illegible]

新京家畜交易市場 二月中の商狀

新京特別市常設家畜交易市場の發表によれば、二月中の市場狀勢は上旬一週間は舊年末を控へ出廻頻繁であり、交易も活況を呈したが、舊正過ぎから元宵節までは一般正月氣分のため市況は振はず、入場交易共に激減し、閑散商狀を呈した、特に食用の牛、羊、猪の激減は目立ち、馬、騾、驢は月末に入り漸く平常に復した、因みに當市場扱ひの二月分各種別、交易頭數および金額は左の如し

種別	頭數	金額（圓）
馬	一三八	九、〇〇九
騾	七二	七、〇八三
驢	一三	二七二
牛	二五六	二四、三七一
緬羊	四八	四一三
山羊	一〇	七四
猪	一、八三九	五六、四六三
計	二、三七六	九七、六八五

土建ニユース

●奉天省公署 ▲奉天省公署土木廳海城縣沙河橋架設工事 落札 一萬五千圓 大津川組

●奉天地方事務所 ▲奉天朝日高等女學校天井一部塗替工事 落札 二百六十五圓 吉川組

●鐵道總局 神原支店 ▲壺蘆島港防波堤護岸混凝土方塊製作工事 落札 七十三萬餘圓 吉川組

商況欄（三月二十日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片四分三
同先物	二〇片四分三
紐育銀塊	四五仙四分一
孟買爲替	五三留比四分一
米英爲替	四弗八九仙五七
米日爲替	二八弗五三仙
米支爲替	二九弗八七仙
スチール株	一一六弗八分三
アナコンダ株	六三弗四分三
英日爲替	一志二片分一

▲米棉

英支爲替　不變　日印爲替　七七留比二分一

現物	一四、五〇
五月限	一四、二一
七月限	一三、九〇
十月限	一三、七九
十二月限	一三、二一
一月限	一三、二二
三月限	一三、一五

▲印棉

ブローチ	二四四留比
オームラ	二三三留比
ベンゴール	一九五留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗三六仙四分一
七月限	一弗二一仙八分七
九月限	一弗一九仙二分一

▲カルカッタ麻袋

當筋	二三留比六分九
先筋	二一留比八分一

金銀市況

●上海標金　二三六、五

爲替相場

▲上海爲替

第一回賣	本向 一〇四、三七五
第一回買	一〇四、六二五
第二回賣	[illegible]

▲倫敦向 ▲紐育向

第一回賣買	一志二片八分五
第二回賣買	二九弗一六分三

各地株式市況

▲大連爲替 ▲阪神日米爲替 ▲阪神日英爲替

▲東京株式（短期）寄付 大引

新東	[illegible]
東新	[illegible]
滿鐵新	[illegible]

▲大阪株式（短期）

▲大連株式（短期）

各地商品市況

▲奉天株式（短期）

▲大阪棉糸

▲大阪棉花

▲大阪人絹

新京取引所市況

（三月二十日前場）

各地特產市況

▲大連 寄付 大引

三月二十一日 日曜 丁丑 佛滅 定 卯宿 九日

●一白の人 願望意の如くならず却て困難再發の恐あり 庚と辛と乾が吉
●二黑の人 一事に專念して多事を排すべし病怪我注意
●三碧の人 平生の努力に報はるゝも新規計畫は止めよ 乙と壬と癸が吉
●四綠の人 勞する程に功現はれず定業に安んずべき日 丙と丁と癸が吉
●五黃の人 地位を固く守りて上下の親交を深ふすべし 丙と坤と庚が吉
●六白の人 氣運の佳なるに乘じ勇躍すべき日功績揚る 庚と辛と子が吉
●七赤の人 氣力を更に奮ひ起てゝ努むれば大望も成る 申と壬と丑が吉
●八白の人 一步は一步と力足を踏み締めて前進すべし 丙と辛と丑が吉
●九紫の人 萬事向上發展すべき日開店普請移轉旅行吉 乙と丁と申が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊二十頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓（郵稅）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ②三二〇五 營業局專用 ②三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

中小商工業金融には極力簡易化を企圖す
滿洲興銀今後の營業方針 支配人會議で決定す

滿洲興業銀行では十七日より十九日まで既報の如く支配人會議を開き今後の業務方針を協議したが、興業銀行としては合併前の三行の一般商業金融並に特產金融以外に同行創設の使命たる長期產業資金の供給に主力を注ぐことは勿論であるが、今後の方針は大體左の如く決定した

一、興業債券を發行して產業資金を日本から誘致するにしても、滿鐵その他大會社で既に日本の金融界と密接な通絡を有するものは別として、長期且つ低利の資金を切實に必要としてゐる方面に供給して產業の開發振興をはかる

一、中小商工業金融については滿洲國の中小商工業は使用人卅人以下のものが全體の九割百人以下のものが九割七分を占める現狀で、これが振興如何は國民經濟全體に重大關係を有するので極力その育成に努む、商業金融方面についても貸付手續を簡易とし、また一定の興業積金をなしたる者には特に融資の途を講ずる

一、合併前の三行は日本側銀行であつたが、興銀としては滿人側の金融に努めて留意し、滿人行員採用、日本人行員の滿語奬勵を行ひ、滿人方面に進出する

一、中銀、正金、東拓等と業務上の協調を保ち、各地支店に於ても感情に走ることなく問題のある場合は本店に報告せしめ、その他國內普通銀行との關係については中小金融がまだまだ行き渡らない現狀にあるので、興銀としては普通銀行の領域を侵すといふことはあり得ない

二、農村金融については合作社、金融組合等とは別に日本人の水田開發資金を供給する

總務廳設置案 今議會に不提出
二十日の臨時閣議で申合せ

【東京國通】政府は對議會策に關し廿日午前九時廿五分より永田町首相官邸に臨時閣議を開き、全閣僚隔意なき意見の交換を行つた結果、左の如き申合せをなし同五十五分散會した

一、總務廳問題　現在の調查局の機構を擴充した國策綜合統制機關設置の必要は認めるが、目下具體的に問題となつてゐる內容については更に愼重に協議する、從つて今議會には提出せず、議會終了をまつて改めて研究しなほす

一、會期延長問題　兩院における豫算案ならびに各法律案の審議進捗狀況をいましばらく見極めたる上適當に考慮すること

一、新政策考究に對する態度　現內閣獨自の政策については議會終了と同時に銳意研究をなし決定したものは必ず實行に移すこと

滿洲國電氣事業法 近く公布

滿洲國電氣事業法については實業部において立案中のところこのほど成案を得たのでこれを電氣委員會にかけすでにその答申案を得た、よつて更にこれを總務廳に移しその審議を經て遠からず公布される運びとなつたが、これが從來援用されてゐた民國の法規に代つて電業公司を始め各電力會社及び自家電氣事業に對して適用される譯である、新法は大體日本の電氣事業法を基礎としこれに滿洲の特殊事情を加味したものである

ソ聯兵、滿軍に不法射擊

滿洲國々境監視隊金少尉の指揮する一部隊は十七日午前十時滿ソ國境十七號界標附近滿領內を巡察中同界標北方ソ領內において電氣爆破作業中のソ聯兵八名より突如不法射擊を受けた、同部隊は止むなくこれに應戰約三十分にしてソ聯兵を擊退した、わが方死傷なし、爾後は平穩にして何等變化なきもソ聯側は夜間探照燈を現場附近にて照明して警戒に努めてゐる

南支開發の援助仰ぐ 宋氏渡英に注目
歸路歐洲各國を訪問

【上海廿日發國通】全國經濟委員會常務委員宋子文氏は來る四月二日上海出港のイタリー汽船で英國皇帝戴冠式に列する孔祥熙氏等一行と同船渡英する豫定であるが、最近海南島發展および廣東省經濟建設事業を中心とする南支一帶の開發に英支兩國間に著しく經濟的提携の氣運が動き、借款問題その他種々折衝が進められてゐる、現在中國財界の有力者で歐米各國と密接な關係を有する宋子文氏の渡英は頗る注目に値する、宋氏はまづ英國に赴き歸途歐洲各國を歷訪、財界金融經濟各方面を視察する模樣で、國民政府は近く斷行せんとする經濟五ヶ年計畫に要する費用を國內資金の總動員で當る以外外資にまつ方針であるから各國が投資を迎ふべく就中關係深いオランダ、フランス、ベルギー等歐洲各國政府當局と中國建設事業について種々打合せをとげるものとみられる【寫眞は宋子文氏】

滿鐵の電業舊株賣出 電業增資に充當

【大連國通】電業公司の一億五千萬圓增資に對する滿鐵の第一回拂込みは本年七月行はれることに內定してゐるが、拂込資金の調達については電業の增資が資金計畫外にあつたゝめ既定計畫に影響を與へざるやう調達することになり研究の結果電業の增資株千五百萬圓引受と同時に滿鐵の有する舊株の賣出しを斷行して拂込資金を得ることゝなつた、電業株の開放は昨年千四百萬圓の第一回賣出しを行ひ今回賣出しは第二回目であるが、開放の金額ならびに條件等については目下八木參與が東上關係各方面と打合せ中でこれが決定次第直ちに賣出準備に着手することゝなつた

遞信異動

【大連國通】遞信局異動は十九日附左の如く發令された

新京八島通郵便局長　書記　岡山勉
補貔子窩郵便局長
新京中央郵便局小包郵便課長　書記　青瀨梅太
補新京八島通郵便局長

林務實習生一行 昨夜歸京

昨年三月二十八日出發以來秋田、青森兩縣につき森林事業實習中の滿洲國派遣林務實習生一行二十二名は二十日午後十時着ひかりで實業部各科長其他關係者多數の出迎を受け一年振りに歸京したが、一行の引率者青森縣大畑營林署森林主事安藤末雄氏は驛頭次の如く語つた

約一ヶ年の實習中一人の事故者もなく健康に實習を續け多大の收穫を收めたことゝ思ふ、實習は伐採方法、森林測量、樹木測量等の一般知識を學んだもので一行は目下滿洲國に於て行はれてゐる集團伐採事業の第一線に立ち指導的に活躍される人達である

なほ二十一日午後一時から實業部本部に於て一行を中心に實習座談會が開かれることになつてゐる

兒島咸北知事 廿二日來京

北支視察中であつた咸鏡北道知事兒島高信氏は二十二日「あじあ」で來京中央ホテルに一泊の上、廿三日哈爾濱へ赴く豫定

人事往來

◆師尾精三氏（會社員）二十日來京中央ホテル
◆山崎芳雄氏（佳木斯移民團長）同
◆長谷宗一氏（大興）同
◆一森弘映氏（會社員）同
◆豐原廣喜氏（會社員）同
◆大黒重幸氏（同）同
◆小川惟李氏（滿鐵）同
◆本多誠二氏（チチハル特務機關）同 都ホテル
◆新海松次郎氏（總局）同
◆津金豐治氏（扶餘領事館分署）同
◆村田俊氏（會社員）同
◆鹽野雄一氏（同）同
◆大原萬千百氏（地委會議長）二十日奉天へ

偶語

樂土滿洲に職を求めて來京した一邦人が思ふ職は見つからず考へた擧句の果て▼今までの希望を捨て馬車夫となり腕一本脛一本で叩きあげやうと警察へ伺ひを立てた▼ところが警察では馬車夫とはもつてのほか邦人の面汚しだ斷然許可罷りならぬといふ方針らしい▼支那各地の日本租界內では邦人の體面上筋肉勞働は禁じられてゐるといふことは聞いてゐるが▼滿洲は事變前はいざ知らず今日では租界でも外國でもない日本とは切つても切れぬ親子の間柄である▼この新興國家は在住五族が眞黒く汗水垂らして活動してこそ成長するものであつて▼日本人だから筋肉勞働を許さぬなど馬鹿氣たことを云つてゐたのでは▼何時まで經つとも目標に到達することは不可能事であらう▼若し邦人の筋肉勞働を禁じるが如き法規ありとせば當局は一刻も早くこれを撤廢し▼馬車夫よし仲仕結構內地同樣自由勞働を大いに推奬すべきではないか

貴族院豫算總會

【東京國通】廿日の貴族院豫算總會は午前十時二十七分開會、大森佳一男（公正）警察の通信機關充實につき內相、遞相に質しついで前田利定子（研究）より持越金山慘事につき緊急質問があり

伍堂商相　持越金山の事件につき特に宸襟を惱し奉つたことは恐懼に堪へない、政府は速かに現法規の改正をなすことを重ねて言明する

河原田內相よりも同樣の答辯があり、辻兵吉君（研究）、鈴木幸作君（研究）と內相、農相、藏相との間に國稅徵收法、選擧法改正、地方財政交付金問題等につき質疑應答あり

淺田良逸男（公正）東北振興、電力兩會社が出來たので世間には東北が大部救濟されたと考へる人もあるやうだが、かゝる考へがひろまつては大變と考へたので私は政府の行ふ施設と東北振興、電力兩會社の施設とは兩々相俟つて行ふべきものなることを以前に述べたことがある、第一次綜合計畫は五ヶ年經續、總額三億圓で一年六千萬圓だつたが內務省の豫算では二千三百七十萬圓となり、今度その內三百萬圓は見合せたこれでは結城藏相の「調查會の結果を尊重する」といふ答辯と矛盾する

結城藏相　東北振興、電力兩會社は政府の施設と相俟つて東北の施設を盡すのでこの點御說の通りである調查會は一年六千萬圓に內定したがこれが前內閣のときに二千三百萬圓に減少したのは全く國防の充實の必要から緩急をはかつて不本意ながら削減されたものでさらに現內閣で三百萬圓を削減したが、豫算中から相當の額を差引かないと物價騰貴等の惡影響があるためである

青木才次郎君（交友）藏相に所得稅課稅方法につき質し午后零時十四分休憩　さらに午后一時四十九分再開、赤池濃君（同和）より速記を中止して對支問題に關し質問あり、さらに衆議院送付の十一年度追加豫算二案について結城藏相の說明あり、この時前田利定子（研究）より散會の動議が出て三時廿分散會した

貴院本會議

【東京國通】廿二日の貴族院本會議は午前十時廿一分開會日程に入り

一、鐵道敷設法中改正法律案（政府提出、衆議院送附）を上程し、伍堂鐵相の說明あり、質疑なく九名の委員附託　ついで

一、輸出補償法中改正法律案（同上）を上程、伍堂鐵相の說明後これも亦質疑なく九名の委員に附託

一、漁船保險法案（同上）
一、漁船再保險特別會計法案（同上）
一、森林火災國營保險法案
一、森林火災保險特別法案（同上）

右四條一括上程、山崎農相の說明あり、質疑に入り

野村益三子（研）私は漁船保險案について農相に質したい、本案は多年の懸案である、衆議院は六項目の附帶決議を附して可決迴附したが、これに對し農相は如何なる所見を有するか承りたい

山崎農相　衆議院の附帶決議の精神は誠は尤もと思ふが故になるべくその趣旨に副ふやう努めたいと思ふ

と應答して十五名の特別委員に附託した、次いで

一、軍事救護法中改正法律案（政府提出衆議院送附）
一、救護法中改正法律案（同上）
一、母子保護法案（同上）

の三案を一括議題として審議委員長報告通り可決

一、市價安定施設法案（政府提出衆議院送附）
一、市價安定施設特別會計法案（同上）

の二案を一括上程、委員長報告通り可決、次いで航空機問題に關する緊急質問のため

田中館君　昨日飛行機が墜落したが新聞紙の報道によると充分航空氣象に注意を拂つて居なかつたのではないかと思はれ、また航空路の無かつた事等が大いに關係して居る樣である、よつて航空路の開設、航空氣象に對する注意を喚起するやう民間航空會社に勸める必要がある

兒玉遞相　十二年度豫算が成立すれば劃期的に航空機の發達を促すことが出來ると思ふ、高田直江津の定期航空において慘事を起したのは降雪のためであるが誠に遺憾に堪へない、民間航空の安定をはかるためラヂオを備へつけて航空氣象に關し豫知せしめるやうに努めたいと思ふ

かくて政府提出六案を一瀉千里に委員附託とし、こゝに漸く五法案の兩院成立を見、午前十一時二十分散會した

衆議院豫算總會

【東京國通】十二年度追加豫算案を審議すべき衆議院豫算總會は午前十時半開會木村正義君（政）の要求により米內海相より成都、北海兩事件に關しわが海軍の取りたる態度につき速記を中止して詳細なる說明ありついで質疑に入り

工藤鐵男君（民）佐藤外相の外交方針に關して國民は等しく注視してゐるのであるが、貴族院及び衆議院においてともに發表された御所見に對しその後異見ある譯か色々に訂正されてゐるやうである、これは取りやうによつては疑惑を起し得る、衆議院において發表された意見を貴族院において何故補足する必要があつたか先づ承りたい

佐藤外相　私は貴衆兩院における演說において訂正する必要はなくまたその訂正すべき個所も自分としては感じ得ない、自分としてはこれが補足の意味であつて少しも前說を翻したものではない

とことはり貴族院におけると同樣の補足的說明をなす

以上が私として貴族院において說明した處である、今後各國と具體的交涉に入る前に出來るだけ私としては地ならしをしてゆきたいと考へてゐる

工藤君　今日の如き軍擴時代に處して外務大臣はしつかり腹を据へてかゝらねばならぬ、外相は今日外交畑に各方面の人材を拔擢して外交の一新をはかる決意ありや

佐藤外相　出先きの軍部が非常な決心をもつて事に當つて居られる意氣込みに對しても全く敬服すべきことである、私としては今後軍部に負けないだけの決心をもつて當る必要を感じてゐる、殊にわが商權の發展に鑑みても私はこのことを痛感してゐる、微力ではあるが今後機構の改革、人材の登用については充分意を用ひたい、今後適材を用ひることには特に努力したい

林首相　外務の機構改革および人事については現に熱心に考究してゐる

工藤君外交問題に關する言論出版の取締りについて希望を述べ、ついで關聯事項として

八角三郎君（政）今日の我國豫算にもられた軍備の充實に對して外相はこれを軍擴なりとみるや否や、また滿洲事件以後の危機といふ言葉について說明されたい、さらに忍從といふことは兩者の主張相讓らざる時も左樣か、また時期が來れば何日でも排他的東洋ブロックを作る考へがあるか外相の外交國策に關する根本方針を問いたい

佐藤外相　私は工藤君の質問に關聯して本意を述べたゞけで外交の危機については當時の記錄を御覽になれば明確である、忍從といふことについては國際正義に立脚して相對する場合國際正義をもつて先方がのぞんで來る場合には一端交涉が停滯、これをもつて斷念する必要はないが、萬一相手國が國際正義に反した態度に出るときは相手國が責を負ふべきものだ、排他的東洋ブロック云々については未だその時期でないと思つてゐる、外交國策の根本方針は私も就任前より決つてゐる、私としてはこれに反しないやうに方策を樹てゆく考へである

八角君さらに說明を求めれば

佐藤外相　國防の充實は痛感してゐる一人であり、今回の國防豫算は國防充實の最小度でこれがため各國を刺戟するものでない

さらに關聯事項として

池崎忠孝君（第二控室）外相は過日衆議院の赤字委員會で極端なる國家思想は偏狹なる愛國心に陷るものだと述べてゐるが、これは如何なる意味か、また經濟上の互惠の原則は對支根本方針と矛盾しないか

佐藤外相　當時國家思想について述べたことはわが國在留外國人に對する言論態度等について述べたものである、また互惠の原則は對支外交方針の地ならしと考へる

由谷義治君（東方）先般の外相の演說は如何なる影響を與へたと考へるか

佐藤外相　大體において外國に對し惡い影響は與へなかつたと思ふ

由谷君　支那の言論機關の如きは日本に對し攻勢態度に出てゐると思ふが如何

佐藤外相　私は國際輿論を改善することは各般の交涉を進める前に相手國の感情を和らげる意味の地ならしと考へてゐる

午後零時十五分休憩に入る、午後二時廿五分再開

木村正義君（政）十二年度追加豫算中に國策綜合機關に關する經費が示されてゐないが現內閣は行政機構改革に關して果して熟意を有するや

林首相　非常に重要な問題で今回の豫算に現れてゐないのはその機構について研究してゐる最中だからである、省の廢合も利害得失を研究中で直ちにどうするかといふ言明は出來ない

木村君　內閣調查局の組織については內閣と運命を共にするブレントラストを中心としてその下に調查官を設くべきものと考へるが如何

林首相　確かに有力な意見で眞にブレントラストの價値ある人材を集めたものであれば何人でも差支へない必ずしも恒久的な官吏に限る必要はない

木村君　官吏身分保障令は官吏の情氣を生ずる弊がある、これを全廢し或は尠くとも勅任官についてはやめる考へはないか

林首相　屢々その弊害をいはれてゐるので研究の上何分とも考へる

ついで

牧山耕藏君（民）朝鮮および臺灣における立法權について今日これを附議すべき時期にあると考へるが首相の所見如何

林首相　外地にはそれぞれ特殊の事情により制令、律令等の制度があり、民度があり民度に應じて適當に考へねばならぬ、立法權は未だ多少の特殊事情の存する現在しばらく現在通りとするが至當と考へる、選擧權を與へられることは理想としてゐるがそれが實行方法について研究する要あり調查を進めてゐる

牧山君轉じて外交官の國內情勢に對する認識不足を論じ外交陣刷新について外相の所見を質し、さらに商務官任用につき外交畑に限らず廣く人材を拔擢すべきことを論じて外相の抱負を問ふ

佐藤外相　一般の人材を登用することは極めて肝要で現在の自由任用制度活用には充分留意したい、遣外使節に對して國情を認識せしめるため今後とも頻繁に本國と接觸せしめるやうにしたい

議案殺到
衆議院本會議

【東京國通】衆議院本會議は午後一時四十五分開會、日程に入り

一、昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案
一、昭和十一年度各特別會計歳入歳出追加案

を上提、委員長の報告あり採決の結果大多數をもつて報告通り可決、ついで

一、製鐵事業法案（政府提出）

を上程、伍堂商相の說明あり質疑に入り

岡崎久次郎君（民政）一、製鐵事業に對し許可制度をとらねばならぬ理由如何　一、軍部は許可制度によつて鐵鋼を潤澤豐富に供給し得ると思ふか

伍堂商相　大から小まで一切を許可制度にするのではない、問題の根本は鑛石および屑鐵の大部分を外國に依存してゐることで、これを是正するには屑鐵および鑛石を必要な向に適切に使用させるやうにせねばならぬ

杉山陸相　鐵鋼の外國依存は軍の國防上の需要に比し前途極めて遼遠で、製鋼事業の改善奬勵は資源獲得の一として軍としても要望するところである

田尻生五君（政友）製鐵合同は全く失敗に終つたと言はれてゐるが、商相の所見如何

伍堂商相　合同してゐなかつたら今日以上に鐵饑饉に苦しみ、價格も高くなつたであらう、日鐵のみに偏重せず、アウトサイダーも尊重して鐵鋼政策を樹てたいと思ふ

龜井貫一郎君（社大）わが鐵鋼材と需要見込如何

伍堂商相　今後の鋼材需要見込については軍部とも充分打合せて將來の準戰時體制を考へ遺憾なきを期したい

龜井君重ねて商相の需要見込みを質すも商相深く答へずこれで質疑を終り、ついで十八名の委員附託となる、ついで

一、大正九年法律第五十三號中改正法律案（關稅法および關稅定率法等の朝鮮における總督府令に關する件）政府提出

を上程、入江拓務次官の說明あり、直ちに樺太市制案委員會に併託、ついて

一、大正九年法律第五十六號中改正法律案（北海道拓殖鐵道補助に關する件）政府提出

につき河原田內相より說明あり、鐵道敷設法改正案委員會に併託、日程を變更

一、裁判所構成法中改正法律案（政府提出、貴族院送附）

ほか二件を一括上程、鹽野法相の說明あり、質疑を行つた後三件を一括して十八名の特別委員に附託、ついで

一、大正十二年度法律第五十二號中改正法律案
一、朝鮮事業公債法中改正法律案（政府提出）
一、朝鮮鐵道用品資金會計法中改正法律案（政府提出）
一、海外移住組合聯合會に對する政府貸付金の出資に關する法律案（政府提出）

を上程、入江拓務次官の說明あり樺太市制案委員會に併託

一、日本銀行金買入法中改正法律案（政府提出）

の外一件を一括上程、結城藏相の說明あつて赤字公債委員會に併託し午後五時四十分散會した

社説

在滿日本人の生活様式 風土に適合する創造あれ

一

滿洲國在住の日本人の數は事變前に比べて既に非常な増加を示してゐる。それに尨大な移民計畫がすでに緒について居り、今後に於いてはますますその増加を來すであらうことは確實である。かかる情勢下に在つて、われわれの生活様式といふことを中心に考へらるべき種々の問題があると思はれる。そこにはなほ出稼的な生活様式が殘存してゐるのが見受けられる。滿洲に於けるわれわれの生活が出稼といふ目的を達するための手段であつてはならぬのである。この土地に生活の基礎を置き、この國での生活を意義あるものたらしめねばならぬ。各人の生活の改善が實現さるべきである。

二

滿洲の氣候風土は日本內地の温和なそれとは全く異つてゐる。日本の如き温和な氣候風土に在つての慣習を、滿洲殊に北滿のやうな著しく異つた環境にそのまゝ持ち込むことは出來ぬ筈である。しかし實際には未だ研究が足らず、施設が不備であつて、そこに健康上の悲慘な結果すら生じてゐると思はれる。母國と異るところの滿洲の風土をいかにして征服するか、永遠を目指してこゝに邦人移植の根を張るためにいかなる適應の方策を見出すかは、政治、經濟の問題にもまして先決を要する基本的な重要課題であらう。統計によれば在滿邦人が滿洲の風土に順化することを無視したためにその健康が著しく損はれてゐることが知られる。一般傳染病、結核、呼吸器病等による死亡率は日本內地よりも高率である。滿洲に於ける兒童の結核罹病率統計を見ると恐るべき數字が見出される狀態である。

三

英國は印度を領有した當時その植民の死亡率が甚だ高かつたゝめに大仕掛けな熱帶衞生研究機關を設立し、その不安を除去した由である。その後米國はパナマ運河開鑿當時、マラリヤの猖獗に對してその撲滅隊を編成し同事業を完成したと言はれてゐる。滿洲に於いても近時、保健のための各種機關の擴充が行はれ、生活改善のための諸種の企てがなされるに至つたことは慶ぶべきである。これには南滿と北滿とによつて、また都市と農村とによつて事情の異るものあり、それぞれの場合に適應した對策が必要であらう。他の民族に對しても共同防衞のために考慮すべき點があらう。衣、食、住のすべてに亙つてこゝに遺憾なく活動し永住出來るやうにするための配慮が行はるべきである。新しき土の上にはそれに適合した生活様式が設計され創造されねばならぬ。

訓練預託料を二十錢値下げ
＝軍犬支部通常總會開く＝

滿洲軍用犬協會新京支部通常總會は十九日午後七時から新京記念公會堂で開催された出席者岡田庶務中尾會計各常任幹事、金子、北岡、西尾各幹事高月評議員、各會員、支部高月書記其他二十餘名にて岡田常任幹事が議長席につき直ちに

議事 に入り高月書記より昭和十一年度事業並に十二年度事業豫定に就き詳細に説明をなし中尾會計幹事より十一年決算報告につき懇切を極めた説明ありついで昭和十二年度豫算八千五百三十五圓を説明滿場異議なく承認、協會役員推薦の件は新任役員にて詮衡することゝし新京支部特別規程第二條四項幹事の定員五十名は事業遂行上斯く多數を要しないので十五名にうち常任幹事二十名を六名にそれぞれ減員を承認支部預託犬取扱規程中第七條預託料金は一般會員犬の訓練を推奬する意味から從來の訓練預託一日一圓を八十錢に減額一時預託一日七十錢を八十錢に訂正これを承認、支部役員顧問幹事評議員選出に關する件は詮衡委員をあげ

詮衡 することゝしいつたん休憩その間詮衡委員は別室にて愼重詮衡の上ち議事再開湖田議長より支部長鄭禹副支部長源田所長宇戸庶務岡田、佐土原、會計中野、幹事田名部、柳川金子、關東、西尾、坪井、森、伊知地、雪根、評議員從來の外に山岡參謀、立石、吉谷、清水、藤井、齋森、北岡、有馬、宮川、岡本、國司、星丸

諸氏を詮衡の旨を報告滿場に贊成を求めそれぞれ本人の承認を得ることとし最後に岡田氏の挨拶があつて午前十一時過ぎ散會した、なほ新幹事會は近く開催の豫定である

滿洲國でも 保健所計畫

治外法權撤廢を控へて滿洲國側の各種醫療機關は着々と充實を見、近くは特別市公署によつて近代的醫療施設を有する傳染病棟の新設が計畫されてゐるがこんどは衞生當局者間に滿鐵並に關東局に於ける保健所の如き滿洲國保健所の新設がもくろまれてゐる元來滿洲國人は衞生思想の缺除から「トラホーム」其他の慢性傳染病保菌者が多くその體位は他文明國に比較するときは遙かに低位にあり、これら民衆の保健向上と妓女の花柳病撲滅の立前から保菌妓女を主體に一般患者にもこれを開放して健康上のよき相談相手ならしめやうと言ふもので市民利用の保健所と言ふ性質上その維持費は恐らく國庫負擔となるべく設置個所は目下の所市公署施療院が有望視され年内には實現するものと見られてゐる

滿洲國體協 贊助會員 新會員募集

滿洲國體育聯盟では來る三十一日を以て年度替りとなる各官公署の同聯盟贊助會員中繼續及び新會員を左記規定により募集することになつたが申込み期日は三十一日までゝある、なほ加入者は繼續を原則とするが新會員申込者と同様申込書に記載の上、上欄に繼新の別を記入されたいとのことである

一、贊助員種別會費並標準
1、名譽贊助員　年國幣一〇〇圓　特任官同相當者
2、特別贊助員　三〇圓　簡任官
3、普通贊助員
A　一二圓　薦任官
B　六圓　委任官
C　四圓　雇員
一、贊助員には贊助員證、聯盟バツヂ（新加入者に限る）及機關誌「滿洲體育」を呈す
一（贊助員は本聯盟並各種運動競技別協會主催の各競技會（滿洲國野球試合を含む）講習會、講演會、映畫會諸體育施設に無料入場する事を得
但し御入場の節はバツヂは無効に付必ず贊助員證御持參のこと
一、期間
四月一日より翌年三月三十一日までの一ヶ年とす
一、會費拂込に就て
會費は入會當月に拂込むものとす但し入會當月及翌月の二回に分納することを得
（會費徴收に關しては貴廳會計係より差引拂込御諒承相成度
一、贊助員證紛失に依る再發行に就ては手數料國幣五角を要す

船員養成所 第一回入所者

滿洲國最初の試みとして本年から交通部に船員養成所が設置せらるゝこととなり各方面の注目を惹いたことは既報の通りであるが愈よ諸般の準備も完了して來る四月一日から哈爾濱で第一期生の養成を開始する段取となつた、定員三十名に對し百八十名の大量應募で、入所試驗は去る三月五日から四日間、哈爾濱、奉天の二箇所で行はれたが志願者の素質が豫想外に良好な爲稀に見る激しい競爭を展開し、結局左記三十名が晴の合格者として創立後第一回の入所を許可せらるることとなり十七日一齊に發表せられた

▽、航海科（十五名）王佳春、趙鏡第、周慶仁、王季序、邊文有、毛玉濤、王恒義、劉玉華、陳尉鄉、彭大年、岳崎、趙世祥、張寶貴、梁恒昌、姚秉信

▽、機關科（十五名）李錫祿、陳公元、孔憲永、張家昌、溫樹泉、張慶魁、高富恒、程鶴漢、關壽啓、劉致用、文彬、姚天博、張春麟、王琦、馮唐

日滿實業協會 出席視察團 出發延期

來る四月四日名古屋に於て開催の日滿實業協會第五回臨時總會を機に櫻咲く內地への視察團募集は滿人側總計三十五名に達したが都合に依り二、三日出發を延期新京で募集の北滿班は月末近くに出發する事となつた、尙總會出席の日本人會員は各地商工會議所會頭、理事を始め會社關係の要職者三十二名、新京からは石崎商議會頭、尾藤理事が出席する筈

吉林省漢方醫 國都醫療 機關見學

舊軍閥時代から奥地住民の診療に活躍した漢方醫は、押し寄せる洋醫學萬能の時流に抗し得ず、漸次衰退の一途を辿つてゐるが漢方醫と洋醫は兩立するものなりと吉林省漢方醫約七十名は省公署の慫慂に依り、國都醫療機關の見學團を組織して十九日來京、衞生司の斡旋で午前中は衞生技術廠、陸軍病院を見學午後一時より市立醫院を視察した一行は何れも初めて見る國都の醫療機關の完備に感心して午後六時五十分發列車で離京した

弓道階級試驗 來月福岡開催

大日本武德會では四月三、四兩日福岡支部弓道場に於て弓道階級試驗を施行することに決定滿洲支部へも通知ありしに依り受驗希望者は新京警察署警務係につき詳細承知の上三月三十一日迄に申し込まれ度いと

三萬五千噸十四吋砲 制限約守の必要
ホーア英外相、下院で言明す

【ロンドン十八日發國通】英國下院では十八日午後海軍豫算案について討議を重ねその席上軍艦の備砲口徑問題に關し質疑が出たが、これに對して海軍大臣サー・サミエル・ホーア氏は左の如く述べた

英國以外の他の海軍國が十四吋以上の口徑を採用し、また主力艦々型を三萬五千噸級よりも大きくするやうなことがあれば甚だ遺憾である、英國としては列國海軍が主力艦三萬五千噸備砲十四吋を超へざることを希望する、この制限を守ることが世界平和のため最も必要であると信じてゐる、もし列國がこのいづれかを破るやうなことがあれば英國政府としてもその時はまた新しい打開策を考へねばなるまい

商況欄（三月二十日前場）

新京取引市況（三月二十日後場）

現物（一石値段）	寄	引	出來高
大豆	―	一四、五〇	一車
高粱	―	―	―
米粱	―	―	―
小豆	―	―	―
玉蜀黍	―	―	―
三月限	六、九一	六、九〇	六二車
四月限	六、九六	六、九六	三三車
高粱三月限	四、〇三	―	二車
四月限	四、一五	―	二車
五月限	四、六	―	二車

手形交換高（二十日）　二八枚　二三〇、六七四、一〇

天氣と氣溫
けふの天氣　南東の風曇り
日の出　前六時四二分
日の入　後六時五一分
月の出　後一時五一分
月の入　前三時十五分
きのふの氣溫　最高零下〇度二　最低〃下三度九

鮮魚小賣相場（二十一日）

百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	一七〇	八四
氷鯛	四八	三六
中小鯛	[illegible]	八〇
チコ鯛	…	…
チヌ鯛	四四	三四
アマ鯛	三六	一〇
エビ	一二〇	…
中エビ	三五	三〇
[illegible]	…	…
ヒラス	四八	三六
マス	六〇	三六
サワラ	八六	七八
ニベ	二四	二〇
鰆	三二	三一
赤ムツ	二〇	一三
ヒバル	…	…
アブラメ	…	…
鰡	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	一六	一二
紋甲イカ	六二	五四
小イカ	…	…
ヒラメ	三〇	九
カレイ	一〇	…
星カレイ	二一	一一
目高カレイ	一五	八
カナガシラ	一〇	九
鰯	[illegible]	[illegible]
コノシロ	[illegible]	[illegible]
オコゼ	[illegible]	[illegible]
キス	[illegible]	[illegible]
アナゴ	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]
タラ	[illegible]	[illegible]
白魚	[illegible]	[illegible]
鮑	[illegible]	[illegible]
カキ	[illegible]	[illegible]
帆立貝	[illegible]	[illegible]
赤貝	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿洲國刑事訴訟法（十一）

第二百七十三條　被告人故なく供述を拒み、許可を受けずして退庭し又は公判庭の秩序維持の爲審判長より退庭を命ぜられたるときは被告人訊問を爲さず並に其の意見陳述を聽かずして審判を爲すことを得

第二百七十四條　公判庭に於ては被告人の身體を拘束することを得ず、但し審判長は暴行の危險を豫防する爲其の他必要あるときは之に拘束を加へ又は看守者を附することを得

第二百七十五條　法院は眞實發見の爲職權に因り必要なる取調を爲すべし

第二百七十六條　事實の認定は證據に依る

第二百七十七條　證據物の證明力は審判官の判斷に任す

第二百七十八條　訴訟關係人は必要とする證據調其の他の處分を法院に請求することを得

第二百七十九條　被告人、共同被告人、代表者及代理人の共述は之を證據と爲すことを得

第二百八十條　被告人訊問及證據調は審判長之を爲すべし

陪席審判官は審判長に告げ被告人、證人、鑑定人、通事又は飜譯人を訊問することを得

檢察官又は辯護人は審判長の許可を受け被告人、證人、鑑定人、通事又は飜譯人を訊問することを得

被告人は必要とする事項に付共同被告人、證人、鑑定人、通事又は飜譯人を訊問すべきことを審判長に請求することを得

第二百八十一條　審判長被告人に對し其の人違なきことを確めたる後檢察官は公訴事實の要旨を陳述すべし

前項の陳述終りたるときは被告人訊問及證據調を爲すべし

第二百八十二條　審判長は證人其の他の者被告人又は傍聽人の面前に於て十分なる供述を爲すことを得ざるべしと思料するときは其の供述中之を退庭せしむることを得、被告人他の被告人の面前に於て十分なる供述を爲すことを得ざるべしと思料するとき亦同じ

前項の規定に依り被告人を退庭せしめたる場合に於て共同被告人、證人其の他の者の供述終りたるときは被告人を入廷せしめ供述の要旨を告知すべし

第二百八十三條　證據書類に付證據調を爲すには審判長之を朗讀し若は其の要旨を告知し又は書記官をして之を朗讀せしむべし

事件の併合前他の事件に付作成せられたる書類、公判庭に顯出したる他の刑事若は民事記錄中に存する書類又は公務所より取寄せたる書類の記載證據と爲るときは前項の例に依る

第二百八十四條　證據物に付證據調を爲すには審判長之を被告人に示すべし

證據物中書面の意義證據と爲るものに付被告人文字を解せざるときは其の內容を告知すべし

第二百八十五條　證據調の請求の却下は裁定を以て之を爲すべし

新期日の指定其の他別段の手續を必要とする證據調は裁定を以て之を爲すべし

第二百八十六條　審判長は證據調をしたる後被告人に對し意見ありや否を問ひ其の利益と爲すべき證據を提出することを得べき旨を告知すべし

第二百八十七條　被告人訊問及證據調終りたる後檢察官は事實の認定、法律の適用及刑の量定に付意見を陳述すべし

被告人及辯護人は意見を陳述することを得

被告人又は辯護人には最終に陳述する機會を與ふべし

第二百八十八條　被告人心神喪失の狀態に在るときは檢察官の意見を聽き裁定を以て其の狀態の繼續する間公判手續を停止すべし

被告人疾病に因り出頭すること能はざるときは檢察廳の意見を聽き裁定を以て出頭することを得るに至る迄公判手續を停止することを得

前二項の事由ある場合に於て無罪、免訴、刑の免除又は公訴却下の裁判を爲すべき事由明白なるときは被告人の出頭を待たず直に其の裁判を爲すことを得

代理人を用ふることを許す事件に付委任したる代理人あるときは第一項及第二項の規定を適用せず

第二百八十九條　開廷後審判官の更迭ありたるときは公判手續を更新すべし、但し判決の宣告を爲す場合は此の限に在らず

開廷後被告人の心神喪失に因り公判手續を停止し又は其の他の事由に因り引續き三十日以上開廷せざりしとき亦前項に同じ

第二百九十條　檢察官、被告人又は辯護人は審判長の訴訟指揮に關する違法の處分に對して異議の申立を爲すことを得

法院は前項の申立に付裁定を爲すべし

第二百九十一條　法院は必要ある場合に於ては裁定を以て終結したる審理を再開することを得

第三節　公判の裁判

第二百九十二條　左の各號の場合に於ては判決を以て公訴を却下すべし

一　被告事件に付裁判權を有せざるとき
二　被告事件に付管轄權を有せざるとき
三　公訴提起の方式に重大なる瑕疵あるとき
四　公訴の取下に因り公訴却下の裁定ありたる事件に付更に公訴の提起ありたるとき
五　公訴の提起ありたる事件に更に同一法院に公訴を提起したるとき
六　告訴若は請求を待て論ずべき罪に付告訴若は請求の取下ありたるとき又は被害者の明示したる意思に反して論ずることを得ざる罪に付其の明示したる意思に反對するに至りたるとき

第二百九十三條　地方法院は其の管內に在る區法院の管轄に屬する事件に付管轄權無きの理由に因り公訴を却下することを得ず、但し檢察廳の意見を聽き裁定を以て管轄權を有する區法院に事件を移送することを得

第二百九十四條　區法院は禁錮以上の刑に該る輕罪事件に付き情節繁雜なるに因り管轄權無しとの理由を以て公訴を却下することを得ず

第二百九十五條　法院は被告人の申立に因るに非ざれば土地管轄權無きの理由に因り公訴を却下することを得ず、但し檢察廳の意見を聽き裁定を以て管轄權を有する法院に事件を移送することを得

前項の場合に於て公訴却下の申立は被告事件に付供述を爲したる後は之を爲すことを得ず

第二百九十六條　左の各號の場合に於ては裁定を以て公訴を却下すべし

一　公訴の取下ありたるとき
二　被告人死亡し又は被告人たる法人存續せざるに至りたるとき
三　第七條又は第八條の規定に依り審判を爲すべからざるとき

前項の裁定に對しては即時抗告を爲すことを得

第二百九十七條　左の各號の場合に於ては免訴の判決を爲すべし

一　確定判決を經たるとき
二　犯罪後の法令に因り刑の廢止ありたるとき
三　大赦ありたるとき
四　時效完成したるとき

第二百九十八條　被告事件に付犯罪の證明ありたるときは第二百九十九條の場合を除く外科刑の判決を爲すべし

刑の執行猶豫、刑の執行免除、裁判確定前に於ける拘留日數の算入及勞役留置の期間に關する裁判は科刑と同時に之を爲すべし

第二百九十九條　被告事件に付刑を免ずるときは其の旨の判決を爲すべし

第三百條　有罪の判決を爲すには犯罪事實及證據並に法令の適用を示すべし

法律上犯罪の成立を阻却すべき原由又は刑の加重減免の原由たる事實上の主張ありたるときは之に對する判斷を示すべし

第三百一條　左の各號の場合に於ては無罪の判決を爲すべし

一　被告事件罪と爲らざるとき
二　被告人罰せられざるとき
三　被告事件に付犯罪の證明なきとき

第三百二條　判決の宣告は被告人出頭せざるときと雖も之を爲すことを得

第三百三條　有罪の判決を告知する場合には被告人に對し上訴期間及上訴申立書を差出すべき法院を告知すべし

第三百四條　審判長は判決の告知を爲したる後被告人に對し將來を戒むる爲適當なる訓諭を爲すことを得

第三百五條　公訴却下の裁判を爲す場合に於ては法院は拘留の效力を存續することを得

拘留の效力を存續したる事件に付三日以內に公訴を提起せず又は管轄檢察廳に事件を送致せざるときは被告人を釋放すべし

被告事件の送致を受けたる檢察廳五日以內に公訴を提起せざるとき亦同じ

前二項の規定は押收に付之を準用す

第五期決算公告

昭和十一年十二月卅一日現在（貸借對照表）

資産の部

科目	金額
固定資産	一〇八、一二五、八四二、〇〇
發電所	四三、〇一一、六〇四、三七
變電所	九、七七四、八九四、三八
送電線路	一三、二六七、一二九、八七
配電線路	一九、〇一九、一〇五、一七
屋內設備	九、五三〇、〇五〇、五七
諸施設	一〇、六四一、四八三、五八
建設工事假勘定	三、八七一、六九四、〇六
關係會社投資	六、〇四一、五三八、四〇
關係會社有價證券	三、四三二、二〇七、〇〇
關係會社貸付金	二、六二九、三三〇、七〇
流動資産	二一、七七七、四三五、一〇
貯藏品	一、九三八、三二四、二〇
商品	[illegible]
未收金	[illegible]
有價證券	[illegible]
差入保證金	[illegible]
預金	四、三三五、八八四、八九
爲替勘定	一三三、六七六、〇〇
現金	六八、一〇六、一〇
雜勘定	[illegible]
假拂金	[illegible]
社債差金	[illegible]
創立費	[illegible]
受入證券	[illegible]
保證債務見返	[illegible]
計	[illegible]

負債之部

科目	金額
株主勘定	[illegible]
資本金	九〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
法定積立金	一、一八〇、〇〇〇、〇〇
從業員退職給與積立金	三〇三、〇〇〇、〇〇
爲替差損填補積立金	一〇〇、〇〇〇、〇〇
特別積立金	[illegible]
長期負債	三五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
社債	三五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
短期負債	[illegible]
未拂金	[illegible]
受入保證金	[illegible]
社員貯金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
社員共濟勘定	[illegible]
雜勘定	[illegible]
假受金	[illegible]
差入證券	[illegible]
保證債務	[illegible]
利益金	[illegible]
前期繰越益金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
計	[illegible]

利益金處分

一、金參百六拾六萬圓四拾貳錢　當期利益金
一、金參拾參萬九千四百貳圓十四錢　前期繰越益金
計　金參百九十九萬九千四百貳圓五十六錢
之を處分すること次の如し
一、金參拾七萬圓　法定積立金
一、金拾萬圓　從業員退職給與積立金
一、金八萬圓　役員賞與金
一、金二百七拾萬圓　株主配當金（年六分）
一、金五拾萬圓　特別積立金
一、金貳拾四萬九千四百貳圓五拾六錢　後期繰越金
右之通候也
昭和十二年三月二十日
滿洲電業株式會社

空中國防の趨勢

陸軍省新聞班(9)

之を

要するに列强の航空技術は各々特徴を有し直に優劣を論ずることは困難であるが、之が進歩向上を圖る爲、官民一致努力を傾注しあることは、列强其軌を一にしてゐる、併し乍ら之が方法としては

1　理論、實驗共に大規模の中央研究機關を設け、技術の研究進步を圖ると共に、優秀なる技術者を養成するに努めあること

2　軍民需要數並外國輸出の增加を圖り、多量製産、機種更新に因り、又は多額の研究試作費を投じ、以て製造會社の自發的研究を促進すること

3　研究機關と審査機關とを分離し一流の權威技術の向上を圖ること

等であつて、何れも國情に依り適切なる方策を採用してゐる

航空工業に於ては、製作會社の數が必ずしも其實勢力を現はしてゐるものではない佛國の例に觀るも、必要以上に增加したものは之を合同統制せるのでなければ、之が培養强化を困難ならしむるものであつて、小會社を多數簇生せしむることは、財政豐かでない國家にあつて、却つては有害無益であつて、寧ろ必要最小限度の大規模の會社に限定し、之を强化する方が有利であるとされてゐる

又航空工業の製産能力を國家總動員の見地から戰時の要求に合致せしむる爲、民用航空の進展に依り飛行機の需要を促進し、戰時能力を保持せしめることが極めて重要であつて、列强が大戰後採用した航空政策の基調は此處に存してゐるのである

結言

列强航空兵力整備の趨勢を展望しつゝ、東亞の情勢及帝國の現狀を觀察するとき、轉た寒心に堪へぬものがある即ち帝國は一葦帶水を隔てゝ大空軍を擁する蘇國と相對し且滿洲國を介して之に接壤しあるのみならず、一方支那軍航空勢力の充實强化も侮るべからざるものがあるので、帝國の空中國防は偸安を許さず而も之に備ふる所甚だ薄き現況を考察すれば、之が充實は刻下の急務と謂はねばならぬ固より空中作戰は兵力量の優劣のみに依り勝敗を決するものではないが如何に人的要素の優越を以てするも許さるべき量的懸隔には自ら限度があることは言ふ迄もない事實で、況んや器材の質に於いて劣勢であるとすれば勝敗の數知るべきのみと言はねばなるまい、從て帝國航空兵力の擴充は正に焦眉の急であつて、少くも空中國防小限度の要求に應じ得る如く、急速に之を實現するの必要なるは議論の餘地なき所であらう、

單に

若し列强の水準を超越した最優秀機を整備し、以て我が航空の質の一大飛躍を行はば、既に人的要素に於いて優秀なる帝國航空の現況に鑑み假令量に於て多少劣勢であつても尙十分に必勝を期し得ることを確信するものである之が爲量的擴充と共に航空技術の劃期的飛躍を企圖することは極めて緊要である

特に航空技術は科學の粹を蒐め、多年の研究實驗を必要とするのであるから、到底一部の範圍に於て如何に努力しても、劃期的飛躍を行ふことは因難であるから、之が發展を期する爲には大規模なる航空研究の施設を行ひ、統一ある軍官民の努力を集中利用することが緊要である

又航空勢力の保持特に戰時に於ける人員、器材の補充に支障なき準備を完成する爲には、既に述べた如く民用航空の進展と航空工業の確立とを期さなければならず、之が指導統一に任ずる有力なる中央機關の設置が急務とされる

要す

るに是等の諸問題を根本的に解決するには、軍民航空を一體とする航空國策を研究確立して、帝國航空全般の分散せる勢力を合理的に統合强化することが極めて必要なりと痛感する次第であつて、此等は現狀若くは近き將來を基調とすることなく、須く遠き將來を目標として出發するのでなければ、將來共永く歐米の後塵を拜するの域を脱すること不可能と云ふべく、又此等の措置を講ずることが、一面軍備の經濟的維持上極めて有利と信ずる次第である

濱江省協和會で省聯合會開催

提案に現れた治安の回復

【哈爾濱國通】濱江省協和會本部では來る五月十五、十六十七の三日間各縣代表を召集省聯合會を開催するが、康德四年度における管下二十七縣一旗の各縣聯提案事項總件數は二百六十九件の多きに達してをり、このうち主要事項約三分の一八十件餘を省聯に提案することゝなるが、北滿治安の著しき回復に伴ひ治安關係が著減して行政、教育、産業關係の提案事項が激增を見てゐるのは注目される

治安關係	二八件
行政關係	五五件
財政關係	二〇件
金融關係	一八件
産業關係	二六件
交通關係	一八件
教育關係	六一件
社會關係	二一件
其の他	二二件

となつてをり、行政關係においては保甲の改善、協和會機構の利用要望等協和會勢力の進出を物語るものであるが、金融においては各種資金の貸與、就中春耕貸與の要望の聲高く産業においては北滿製粉事業の活況を反映して製粉工場の復興を要求、また移民による耕地開拓の要望等拓け行く北滿の如實の姿を示してゐる

教育關係の提案事項はトップを占め小學校設立、民衆教育産業學校の設立要望等が主要なるもので、殊に日語熱の旺盛さには驚くべきものがあり社會關係において不良醫師の取締衞生施設の改善、巡回施療實施が切實な要求とされてゐるが、日滿民族の融和提唱など微笑まれる

哈爾濱の宣德体育館竣工

=けふ盛大な開館式=

【哈爾濱國通】哈爾濱特別市が一昨年來皇帝陛下よりの體育奬勵御下賜金を以て八區公園に建設中であつた宣德體育館はこの程竣工し內部の設備も全く成り、今はたゞ開會をまつばかりとなつたが市では廿一日午前十時より施市長が委員長となり、來賓多數を招待してこれが竣工式ならびに開館式を盛大に擧行することとなつた

同館は總工費四十萬圓、總建坪一千七百平方米で柔、劍道バレー、バスケット競技場、體操場に別れ、ロッカー、シヤワー等の設備はもとより喫茶室、食堂、事務室もあり體育場としては全滿に誇るにたるものである、なほ同日は式後柔劍道試合、バレーボールバスケットボール競技等を開催してスポーツシーズンの序幕を飾る筈である

奉天稅務監督處の國稅收入著增

商工界の活況が原因

【奉天國通】奉天稅務監督處の康德三年度各種國稅收入は各種目とも增加を示したが、特に營業稅は非常な增收を示し、總額百四十五萬圓に達し前年度に比較すれば約廿萬圓の增加である、右原因は奉天商工界の活況とゝもに稅吏員の脫稅行爲防止工作の結果である

關東州交通安全協會總會

【大連國通】關東州交通安全協會總會は十九日午後一時より大連遼東ホテルにおいて御影池州長官以下各關係者約三百名出席の下に開催議事に入り昭和十一年度の決算、一般會計四萬三百九圓、特別會計一萬七千五百七十三圓を可決し、ついで會則一部變更の件では同協會が單なる交通安全の業務より積極的に交通業者營業の援助等の事業をなすに至つたゝめ今後名稱を關東州交通協會と改めることに決定、ついで會員七萬五千を擁する協會の事とて今後は重要事項は役員總會において決定することゝし、自動車學校設立の件に關しては十二年度よりこれが調査研究に着手して二、三年のうちには自動車學校を設立する件を可決午後三時半閉會した

濱江省警察官合同慰靈祭

【哈爾濱國通】濱江省警務廳では建國以來の管下の殉職警察官日滿露人合計三百廿二柱に對する合同慰靈祭を十九日午前十時より當地西本願寺において關係者多數參列のもとに盛大に擧行した

北鐵接收二周年従業員默禱

【齊々哈爾國通】來る廿三日の北鐵接收二周年に際し、齊鐵管內濱洲線安達、昂々溪、札蘭屯、博克圖、海拉爾、滿洲里の各驛では午前九時を期して默禱の後驛長の訓話あり最後に舊北鐵の露人墓地に參拜する筈

全鮮卸商組合聯創立總會開催

當局に決議事項を陳情

【京城支局】全鮮卸商組合聯合會では十六日の創立總會で左の各地提案を附議した結果滿場一致原案通り決議十七日午前十一時から戸島會長以下役員は右決議文を齎らし總督府、鐵道、遞信兩當局並に船會社及び朝鮮金融聯合會を訪問それぞれ陳情すると共に大阪商船、尼ケ崎、朝郵大阪出張所へは電報を以つて陳情した陳情事項は左の如し

一、船會社運賃引上げ防止の件
二、手形取引改善の件
三、物價値上抑制の件
四、小運送及牢扱に關する件
五、鐵道運賃引下げ要望の件
六、地方金融組合の爲替取立に對する事務敏速處理法改善の件
七、國民生活に利益ある統制は可なるも一營利會社の利益を目的とする統制は組合聯合會に於いて研究
八、內地連帶移入貨物に對する十四噸迄載車扱ひ一會社に限らず他の會社にも認可要望の件
九、鮮滿直通の混車積專用車一日一回運轉要望の件
十、對內地貿易進展策
十一、金融組合の爲替取立手數料低減要望の件

尙ほ全鮮卸商組合聯合會會長に就任した戸嶋祐次郎氏は左の如く語る

吾々業界が多年の懸案であつた全鮮卸商業者を打つて一丸とする聯合會の結成を見たことは誠に悦びに堪へない不肖私が計らずも會長に推薦されたが微力ながら今後充分新役員と協力して半島の商工業進展取引改善等のため各地組合とも連絡を緊密にし大いに努力善處したいと思つてゐる

滿鮮拓殖の移民明月溝へ

【圖們國通】滿鮮拓殖公司の移民入植は既報の通り本月十一日より四月三日まで十四回にわたつて輸送、約三千戸を安圖縣はじめ延吉、汪淸の兩縣に入植するが、十五日朝鮮江原道を開發した百八十戸八百九十九名の同道選拔良農の團體は途中咸鏡南道から十六戸九十五名、咸鏡北道から十二戸五十八名を加へ計二百八戸千五十二名の大團體となつて十七日午前六時半臨時別車で圖們着、前夜先發到着の咸北穩城の移民團の一部と合流した、會社側でもこの第一回間島移民の輸送狀況を永久に記念するため同社岡田理事が映畫班を率ゐて來圖せるほか驛頭には官民各機關の見送りあり、古屋分館主任から激勵の挨拶をうけ、八時卅分の臨時列車で一同仲よく元氣で列發車、明月溝に向つた

滿洲里着澤田參事官

【滿洲里國通】北滿視察の途にある澤田參事官は十九日七〇一列車で來着、領事館差廻しの自動車で領事館に入つた

協和會龍江省本部省聯合會協議

【齊々哈爾國通】協和會龍江省本部の本年度省聯合協議會は五月六、七、八の三日間省本部に開催、各縣分會代表五十六名、中央省聯合本部の關係者等出席する筈

氷上十傑發表

【東京國通】大日本スケート競技聯盟では昭和十二年度スピード・スケート界十傑を三月十七日發表した、種目は男子四種目、女子五種目、これに男子二千米リレー五傑を參考として附記してあるが、このシーズンはビック・ゲームが降雨雪と暖氣に禍ひされたゝめ、男子の部ではリレーにのみで選手權種目では一つも日本新記錄が三つ樹立されたのみで選手權種目では一つも更新されなかつた、在滿邦人第二世の獨壇上たる女子の部では千米、三千米に五個の新記錄が樹立され、男子を凌ぐ進步の跡をみせてゐる

(括弧內のタイムはオープンコース・レースのタイムなるため參考記錄とす×印日本新記錄、△印學生新、◎印中等新記錄)

男子

△五百米
世界公認記錄　四二、四　ボッツ(米)
日本記錄　四三、五　石原省三

	記錄	氏名	所屬
1	四三、三	石原省三	早大
2	四三、四	朴潤哲	滿洲
3	四三、六	李聖德	早大
4	四五、六	中村禮吉	早大
5	四五、八	三代正勝	撫順
6	四五、九	山下勝久	大連
7	四六、〇	崔龍振	明大
8	四六、八	許斐[illegible]	明大
9	四七、一	木谷德雄	安東
10	四七、四△	大川博	新京商

△千五百米
世界最高記錄　二、一七、四　マティーゼン(諾)
日本記錄　二、三六、〇　金正淵

	記錄	氏名	所屬
1	二、三七、一〇	金正淵	關東
2	二、三八、一〇	崔龍振	明大
3	二、三八、四〇	張祐植	明大
4	二、三九、〇	李聖德	明大
5	二、三一、一	南洞邦夫	早大
6	二、三一、四	朴潤哲	滿洲
7	二、三三、三	中村禮吉	早大
8	二、三三、七	李仁源	朝鮮
9	二、三三、九	石塚庄三	滿洲
10	二、三四、一	安達和男	滿洲

△五千米
世界公認記錄　八、一七、四　ベランゲルト(諾)
日本記錄　八、四四、九　金正淵

	記錄	氏名	所屬
1	九、一〇、四	金正淵	關東
2	九、一一、〇	李仁源	朝鮮
3	(九、一一、〇)	崔龍振	明大
4	(九、一六、一)	張祐植	明大
5	九、一〇、二	金基滿	朝鮮
6	九、三〇、二	安達和男	奉天
7	九、三二、一	中南條	滿洲
8	九、一六、九	朴潤哲	撫順
9	(九、四〇、九)	▲木谷	新京商
10	九、四〇、三	金正權	朝鮮

△一萬米
世界公認記錄　一七、一七、四　カールセン(諾)
日本記錄　一八、〇二、七　金正淵

	記錄	氏名	所屬
1	一八、五七、八	金基滿	朝鮮
2	(一九、二三、三)	李聖德	早大
3	一九、二六、〇	崔龍振	關東
4	一九、二九、〇	金正淵	關東
5	(一九、三〇、二)	張祐植	明大
6	(一九、三八、一)	南洞邦夫	早大
7	一九、四〇、四	李仁源	朝鮮
8	一九、五一、二	濱三正	奉天
9	一九、五六、七	安達和男	奉天
10	一九、五八、四	朴潤哲	撫順

△二千米リレー五傑
日本記錄　三、一五、二　早大

	記錄	チーム
1	三、一二、九	×早大(中村、南洞、李、石原)
2	三、一五、四	×全滿洲(阿部、石塚、三代、山下)
3	三、一六、五	×明大(泉山、許、金、崔)
4	三、一六、七	全奉天(阿部、濱、安達、河村)
5	三、一八、三	全安東(執行、中楠、木谷(清)、木谷(德))

女子

△五百米
世界最高記錄　四六、四　ニールゼン(諾)
日本記錄　五三、五　瀧三七子

	記錄	氏名	所屬
1	五三、六	江島八重子	奉天高女
2	五四、一	木下ミツエ	安東
3	五五、〇	木谷妙子	奉天高女
4	五五、一	今村俊子	奉天高女
5	五五、二	林茂子	奉天高女
6	五六、二	細手滿喜子	撫順
7	五七、五	汾陽泰子	奉天高女
8	五七、四	村山菊子	奉天高女
9	五五、八	大谷定子	新京
10	五六、〇	壹岐イサ	安東

△千米
世界最高記錄　一、四一、四　クレイン(米)
日本記錄　一、五二、二　瀧三七子

	記錄	氏名	所屬
1	一、四九、五×	木谷妙子	奉天高女
2	一、四九、八×	江島八重子	奉天高女
3	一、五三、一	壹岐イサ	安東
4	一、五四、九	汾陽泰子	奉天高女
5	一、五六、七	今村俊子	奉天
6	一、五七、七	村山菊子	奉天高女
7	二、〇〇、二	山本幸枝	奉天高女
8	二、〇一、五	林茂子	奉天高女
9	二、〇一、六	坂本キヨ	苫小牧西小
10	二、〇一、七	木下ミツエ	安東高女

△千五百米
世界公認記錄　二、四〇、〇　ブリッケン(諾)
日本記錄　二、五六、〇　江島八重子

	記錄	氏名	所屬
1	二、五三、五	江島八重子	奉天高女
2	二、五三、六	木谷妙子	同
3	二、五六、四	汾陽泰子	同
4	三、〇一、二	今村俊子	同
5	三、〇四、四	村山菊子	同
6	三、一〇、四	山本幸枝	同
7	三、一六、五	南洞富美子	同
8	三、一六、七	鮎川初代	同
9	三、一八、三	林茂子	同
10	三、二三、九	小野寺武子	同

△三千米
世界最高記錄　五、五四、七　ブリッケン(諾)
日本記錄　六、二五、五　江島八重子

	記錄	氏名	所屬
1	六、〇〇、〇×	木谷妙子	奉天高女
1	六、〇〇、〇×	江島八重子	奉天高女
3	六、一三、二×	汾陽泰子	奉天高女
4	六、二二、一	壹岐イサ	滿洲
5	六、二六、二	今村俊子	奉天高女
6	六、三三、五	木下ミツエ	安東
7	六、三三、九	村山菊子	奉天高女
8	六、四四、八	村山節子	奉天高女
9	六、三六、九	山本幸枝	奉天高女
10	六、五三、八	峰下啓子	新京

△五千米
世界最高記錄　一〇、二三、三　レツジエ(芬)
日本記錄　一〇、五〇、三　木谷妙子

	記錄	氏名	所屬
1	一〇、二一、七	汾陽泰子	奉天高女
2	一〇、四四、五	木谷妙子	奉天高女
3	一〇、五九、一	江島八重子	奉天
4	(一〇、五二、九)	壹岐イサ	安東
5	一〇、五八、九	今村俊子	奉天高女
6	一一、〇四、五	村山節子	奉天高女
7	一一、二五、五	村山菊子	奉天高女
8	一一、二七、六	木下ミツエ	安東高女
9	一一、二八、八	山本幸枝	奉天高女
10	一一、五七、一	坂本キヨ	苫小牧西小

日曜　コドモのペーヂ

暑さ寒さも彼岸まで　お彼岸のいわれ

これから愈よ本當の春です

昔から「お彼岸」「お彼岸」とよく云はれてゐます。この「お彼岸」といふのは元々佛教で云ふことで、さとりを開くことです。今では彼岸といふ字は伊勢の暦にも出てゐます。この暦の上で彼岸といふのは、

(春)季皇靈祭が行はれます。これは代々の皇室の御祖先をお祭りする國の祭りです。從つて役所や學校も休みになります。

(氣)節の移り變りを云ふのです。昔から「暑いも寒いも彼岸まで」とよく云はれてゐます。つまりこの彼岸から本當の春が來たといふ意味です。そしてこの彼岸の中日今年は三月の二十一日です、この日は夜の長さと晝の長さが丁度同じ日です。この日を春分と云つてゐます。

この彼岸は佛教から來たものですから中日には、念佛やお墓參りがなされます。そしてこの日に夕陽を拜がむ習慣も昔から傳はつてゐます。又このお中日には、何處の家でもお團子や草餅やお稲荷さんを拵へて家中で食べたり、近所や隣りへ配ることが行はれてゐます。又この中日には宮中では宮中三殿の一つの皇靈殿で

△……尋二　池田タミエ(八島校)

和歌

八島校六ノ二　堀井清次

なつかしき學の窓の其の友よ我れ巣立つ日の喜びを友に

待わびし時の來るを思ひつつ我等希望の峰に上らん

共共に幾年ここに學びたる學びの窓を分れゆくかな

我輩は鴨である、

八島校　山形良平

「ぎやあ〳〵！」我輩はありたけの力を出して足についている針金をきらうとした、けれどもあばれゝばあばれるほど針金は足にくひ込む、足からは血さへ流れて來た、もうあばれる元氣もない、ただそこへじつとすはつて今までのことを考へた、

我輩は何といふばかだらう、我輩はつく〴〵後悔した、けれどももうどんなに言つてももどらぬことだ

(思へば)母の一言を守らなかつたためにこんなことになつてしまつたのだ、矢張り父母の言ふことはまもらねばならぬと我はいは今になつてやうやうそのことがわかつたのであるしかたがない、もう何もあきらめるのだ、我輩はそう思つて何も考へずに四五時間をすごした やがてお月樣が向の空から上つた、そして黒いとばりがしづかに町をつつんだ、お月樣はじつとこちらをむいてわらつていらつしやる。じつとこの月を見ているとわかれた父母や弟妹のことがあり〳〵と目にうつつてくる。そして我輩の目からは熱いなみだがわいて來る。やがてそれが丸いくちばしをつたはつて地下へ落ちそれがひどい寒さのためにこほつてしまふ、我はいがどうしてつかまへられたかを話してみよう。

(その日)はばかに暖い日であつた。ぼくたちはずつと北のシベリヤから來た鴨の一群の中にまじつて丁度新京の上をとんでいたもう夕方なのでどこかで休まうと休み場所をさがしていたとある公園の池を見ると池の氷はとけてちようど好い休場所になつていた、さつそく父母にこのことをつげるとそれは好いと言つて水の中へはひりひさしぶりで思ふぞんぶん泳いだ。しばらくすると父母は水の中から上つて「早く出ないと夜の中に水が凍つて足がとれなくなるよ」といつた。弟たちはすなほにの我輩は水の中からは出やうともしなかつた、やがで夜になる弟たちはみなおかでねたが我はいだけは水の中でねたさあおかへ上らうと思つて足を動かした。けれどもどうしたことであらうどんなにしてもぼくの足は地下へ根が生えたやうにうごかない、おかしいなあと思つて下を向いたとたんぼくの顔色は眞青になつてしまつたのである

(ぼくの)足はかたく氷のためにかたくこほつているではないか、さあ困つたどうしようどうしても好い考へがうかばないまもなく夜が明けるだらうすると人間がやつてくるだらう、ぐづ〳〵してはいられない。けれどもあせればあせるほど氷は足にひし〳〵とくひこむその時はるかのかなたに人間の足音がきこえたではないかもうだめだ。と我輩はくわん念の眼をとぢた。やがて近よつた人間は我輩のはたの氷をわり我輩をつかまへて近くの小屋へほふりこんでしまつた、ばた〳〵とまどの方で羽ばたきの音がする。はつと思つてまどの方をみると母が我輩のことを心配してまへに居るのだ我はいは急にかなしくなつて母の方をみた母はじつとこちらをみながらしづかに『おまへは何と言ふことをしたのだ私のいふことをききさへすればこんなことにはならなかつたらうに私のいふことをきかないからだ。けれどももことりかへしのつかないことだ、私はお前一人をおいてほかへゆくごとは心配で心配でたまらない

(けれど)も私には小さい子供を南の國へつれて行かなければならないお前は可愛そうだがまた私が來るまでがまんしておくれ』といはれた。けれども母が又ここへ來るまで我輩の命はあるはづがない。けれども我輩は「うん」と言つたきりそこへ泣きくづれた。そしてそのあくる日にこの家へつれてこられたのである、けれども今この月をみているとその時のことが思ひ出されてくる、我輩はこんな目にあつてほんたうに父母の言ふことはまもらなければならないと思つた我はいの命はもうこの一日二日だが親の愛ほど深い物はない

親思ふ心にまさる親ごころで、今我輩が親のことを思つているが父母はどんなに我輩のことを思つているだらう、そう思ふにつれても我輩は自分のやつたことを今さらながらに悔いるのである。人間である諸君はよく

(鳥や虫)の命をとるがあれは今日かぎりやめてもらひたい。君たちが取つた虫の親たちはどんなに虫のことを心配してゐるであらう。一つ我輩の心をくんで鳥や虫の命をむやみにとらないでもらひたい。これが我輩の遺言である

花ヲサカセル

尋一　林豊(八島校)

花ヲサカセル

尋一　ツヅキヒロコ(室町校)

尋一　ミヤハラシゲル(室町校)

童話　ナポレオンの幼年時代

金子しげり作

フランスの生んだ最大の英雄ナポレオン・ボナパルトは千七百六十九年に、コルシカ島のアジヤクシオといふ所で生れました。お父さんは金持ではなかつたがどうかして、その子供を立派なものにしたいと日夜思つてゐました。

それで、十歳の時にナポレオンは士官になる仕度をするために、フランスにやられました。そのしてシヤンパーニユ州の小さな町ブリエンヌの學校で勉強することになりました。

ナポレオンはそこの學校の時分は少しも美しくなかつた

(目)のくぼんだ髪のクシヤクシヤした、まだ全く年のいかない子供でした。それにナポレオンは自分の家では、イタリヤなまりのあるコルシカの言葉で話してゐたので、フランス語をうまく話すことが出來なかつた、それで初めのときには先生は教場でナポレオンの名を、アジヤクシオで呼ぶやうにナポレオネと云つてゐたのでした。そらから、仲間のものもナポレオンをばかにして、ラパイオネへフランス語で木偶坊のことですと云ふあだ名をつけてゐました。

それで、ナポレオンは一人ボツチでゐる事が好でした。何時も腰をかけて、しきりと何か考へてゐました。すると

(仲)間のものたちは、ナポレオンを怒らせようと思つて、大きな聲で、かう言つて呼び立てました。

「おい〳〵ラパイオネ！」

斯んなにしてこの學校は終えました、そして千七百八十四年に、十四になつた時に、ナポレオンはパリーカ陸軍の學校へやられました。それから、その年の終りに、陸軍の砲兵少尉になりました、これから後になつて英雄としてのナポレオンが出來たわけです

今日の話題

△春季皇靈祭、春分、彼岸の中日
△仁德天皇人民の課役を免ぜらる(仁德天皇四年)
△弘法大師(空海)入寂(承和二年)
△大阪に稀有の大火(享保九年)
△ドイツ宰相ビスマスク公爵となる(西曆一八七一年)

春分と太陽

後六時　東京　村上忠敬さんのお話

春分といふのは太陽が春分點を通るときのことです。太陽は大空の上で毎日少しづつ位置をかへて行き、一年たつとまたもとの位置へ歸ります。この樣に太陽が通つて行く道を黄道と申します。此の黄道は地の赤道に對して二十三度半傾いて居り、二つの點で赤道と交叉してゐます太陽が黄道の上を動いて行つて、南から北へ赤道の踏切を横切るときが春分です。今日は春分の日における太陽と地球との關係を御話し致しませう。

けふの番組

(M・T・O・Y　新京放送局)　廿一日(日曜日)

ラヂオ

(朝)
七・三〇　ラヂオ體操入・港船のお知らせ(大連)
八、〇〇　氣象通報　朝の音樂(大連)
九、三〇　子供の時間(東京)
一、平和の護り　ロルフ作曲　吹奏樂　指揮　大内福三郎　外　東京市立京橋商業學校音樂部
一〇、〇〇　講演(東京)　建築に於ける日本的意匠と裝飾　工學博士　岸田日出刀
一〇、三〇　講演(仙臺)　奥羽北越地方の先住民に就て　文學博士　喜田貞吉
一一、〇〇　彼岸會法要(東京)=鎌倉建長寺より中繼=　臨濟宗建長寺派管長　大導師　菅原時保　外一山僧樂
一一、五九　時報(東京)

(晝)
〇、三〇　ニュース(東京・新京)
〇、五〇　講演(全日滿放送)　北滿の移民村を巡りて　關東軍司令部囑託
一、三〇　吹奏樂(全關東吹奏樂團聯盟加入二團隊)　池上元(東京)
一、吹奏樂　日本フエルト吹奏樂團　指揮　金井巖四郎
(イ)行進曲「近衛兵」　ローバンダー作曲
(ロ)序曲「勝利」　テイラー作曲
(ハ)凱旋ボルカ　山本銃三郎作曲
二、喇叭鼓樂　巣鴨中學・商業學校喇叭鼓隊
(イ)序曲「祝福」　久保田憲吉作曲
(ロ)軍歌「獨立守備隊の歌」　獨立守備隊・選
一、四五　吉備樂(岡山)　陸軍戸山學校軍樂隊作曲　王政復古　岸本芳秀作曲　宗忠神社奏樂部員
二、〇五　御詠歌(東京)　弘法大師入定和讃　福永清教　外
二、一五　俚謠(仙臺)　彼岸獅子(解説付)　福島縣耶麻郡關柴村有志
二、三五　朝鮮の市場風景(釜山)=慶尚北道大邱府南門市場より中繼=　アナウンサー　福永俊之
三、〇〇　ラグビー試合實況(東京)=明治神宮外苑競技場より中繼=　早稻田OB對慶應OB
三、五〇　經濟市況(東京)
四、〇〇　ニュース(東京・新京)

(夜)
六、〇〇　子供の時間(名古屋)　お話「春分と太陽」　村上忠敬
七、〇〇　ニュース(東京)　ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇　絃樂四重奏(大阪)　第一ヴアイオリン　コンラード・リープレヒト　第二ヴアイオリン　島田猛　ヴイオラ　西田秀雄　チエロ　吉田貴壽
四重奏曲ニ長調作品十一番　チヤイコフスキー作曲
第一樂章　モデラート・エ・センプリチ
第二樂章　アンダンテ・カンタビーレ
第三樂章　スケルツオ・アレグロ・ノン・タント・エ・コン・フオーコ
第四樂章　フイナーレ・アレグロ・ジウスト
七、五五　歌謠曲(靜岡)=靜岡縣藤枝町旭堂座より中繼=　伴奏　コロムビア・オーケストラ
八、一五　浪花節(東京)　宮本武藏と羽賀一心齋　東武藏
八、四五　ラヂオ・オペレツタ(東京)　歌ふ水戸黄門　菊田一夫作　古川綠波　堀井英一　石田守衛　三益愛子　外大ぜい　解説並指揮　菊田一夫
九、三〇　時報・ニュース(東京)　ニュース・告知事項・氣象報・番組豫告(新京)
一〇、〇〇　滿鮮交換放送　放送兒童劇　眞の知己(大連)　大連西崗子公學校兒童
一〇、三〇　北滿の時間(哈爾濱)

歌謠曲

五五・七後

伴奏コロムビア・オーケストラ

豆千代と松平晃唄ふ

(一)……豆千代

イ、なびく軍旗　野村俊夫作詞　服部良一作曲

なびく軍旗に靴音かるく、君が出征の晴れ姿、赤き心の花束なればせめて別れの思ひ出に

響くラツパよいななく駒よ、送る妾の胸もなる、手綱ひきしめ見返る君の、若い笑顔もたのもしや

月の塹壕露營の夢を、妾や守るよ故郷で、乙女ごゝろに咲く花なれば、晴れの出征の思ひ出に

(ロ)だつてネ　西條八十作詞　江口夜詩作曲

踊る男を抱き止めて、ダツテネ、ダツテネ、お月さんさへチヨイト出たびかりヨ、エーダンチヨダンチヨね

無理を言ふのぢやないけれどダツテネ、ダツテネ、つもる話のチヨイト盡きるまでヨ、エーダンチヨダンチヨね

そんな苦勞は嬉しいが、ダツテネダツテネ、手鍋下げてもチヨイト二人仲ヨ、エーダンチヨ、ダンチヨネ

せまい浮世といふけれど、ダツテネタツテネ、二人暮せぬチヨイト國はないヨ、エーダンチヨダンチヨね

(二)……松平晃

(イ)輝く春　久保田宵二作詞　古關裕而作曲　奥山貞吉編曲

意氣は潑溂希望に燃えて、風もさやけき若人の、輝く春を知るや君(晴れたり蒼空涯なき行手、あゝ伸せよ飛べよ歡喜の翼)

一(〇內以下同じ)

黄金の朝日の光を浴びて、花は微笑む雲は呼ぶ、地平の彼方見ずや君

夢は短し青春淡し、醒めて悔なき戀の日を、高らに唄へ

(ロ)花言葉の唄　西條八十作詩　池田不二男作曲　仁木他喜雄編曲

可愛い蕾よ、きれいな夢よ、乙女ごゝろによく似た花よ咲けよ咲け咲け朝露夜露、咲いたらあげましよあの人に

風に笑うて小雨に泣いて、なにを夢みる朝花夜花、想ひは十色、色は七いろ、咲いたらあげましよあの人に

白い花なら別れの涙、紅い花ならうれしい心、青い花なら悲しい心咲いたらあげましよあの人に

(三)……(松平晃　豆千代)

(イ)東京萬歳　久保田宵二作曲　服部良一作曲

一(〇內以下同じ)

ジヤズは淺草、柳は銀座(アヨイトサツト)わたしやあなたとエー丸の内(アリヤまつたくアリヤアリヤアリヤサツト)

戀の新宿、逢瀬を重ね、添へば世界がエー一苦勞

醉ふて威張つて、チツプも置かぬ虎が酒場にエー名を殘す

ネオンライトの女給さんは可愛い貰ひ煙草で二一對に卷く

今宵逢ひたやお顔が見たや、戀ぢやないないエー金がない

泣いて哭れるな、別れの時に泣けば眞黒けのエー生地が出る

(ロ)花見道中　久保田宵二作詞　竹岡信幸作曲　奥山貞吉編曲

花見道中はヨンヤサノサ、花の小枝に瓢簞かけて、春の日永を千鳥足、ヤンレソレ千鳥足

足に任せりやヨンヤサノサ、櫻お茶屋で襷が招く、寄らざなるまい寄らざなるまい小半時、ヤンレヤレソレ小半時

小手をかざせばヨンヤサノサ富士はおぼろに霞は空に、可愛いあの娘は、可愛いあの娘は花蔭に、ヤンレノレ花蔭に

花は花連れヨンヤサノサ、知らぬお方とおどけて洒落て、交す笑顔に交す笑顔に月が出るヤンレヤレソレ月が出る

浮いて浮かれてヨンヤサノサ花の吹雪に手拍子そろへて、老も若いも老いも若いも總をどり、ヤンレヤレソレ總をどり

文藝

新興文藝の三要素

藤井眞澄

いはゆる大衆文學と、いはゆる純文學とが對立する場合には、僕は大抵大衆文學の側に味方をするものだ。

が、それは主として本質上の問題に就いてゞある。

純文學には、餘りにも多くの鼈間的評論家を慫慂せしめてゐるが大衆文學にはそれが殆どない。そのことが僕をして大衆文學の味方にする、一つの理由でもある。

現在日本の大衆文學に眞面目に評論するに足るやうな作品がない事は、甚た殘念なことである。

僕は、たつた一作でも、大いに評論し、大いに賞讃するに足る大衆文學作品の、現はれることを、大きな眼で絶えず探してゐる者だ。又その機運を作るために、かなり努力をやつたことさへある。ところがそれがなかなか現はれさうもないので『それでは僕自身がそれを實現してやらう！』といふので、こゝ數年來專心してゐる譯でもある。

現在日本のヂアナリズムでは歐米諸國に劣らないやうな、大衆藝術映畫脚本、戲曲、小説など大成することは頗る困難である。

歐米の多くの勝れた作品はいつでも、長篇でも、短篇でもがつちりと組織されてゐる根本的に構成されてゐる。

時間に餘裕が許され、幾度も訂正されて、その後で發表される場合が多いのである。

日本の作家にも、日本派にそれぞれよき天分をもつ作品はあるやうであるが、どうもがつちりと組織された、永久性の作品がない。

それは、時間に餘裕が許されないからだ。それが主なる原因らしい。

最初の考案が、みな不十分だ。土台が不完全なのだ。あとはたゞ投ぐり書なのだ。

それに人氣作家は多作だ。從つて濫作である。

人氣なき作家は、生活力が弱く、一層あはてゝゐる。

こういふ狀態では、いつまでたつても、日本から立派な作品が、世界文學をリイドするだけの作品が、生れる譯にはいかない。世界文學をリイドするどころではない。完全にまとまつた短篇さへ、なかなか出來ないであらう。

今世界は日本思想と日本藝術とそして日本語の崇拜熱が流行してゐる。

それは悉く、過去の日本文化であり、多く封建日本の舊文明に過ぎない。

新しい將來に發展する、新しい日本生命の思想でも藝術でもない。

僕は先日友人が新しく發行する『野人』といふ文藝雜誌のためにわざわざ芥川賞の文學小説を讀んだ。

それは前回の一作『蒼氓』石川達三と、今度の二作『コシヤマイン記』鶴田知也『城外』（小田獄夫）である嚴しく叱かるつもりで讀んだのであるが、案外感心して、たうたうほめてしまつた、かなり面白かつたのだ。

その『面白さ』を分折してみると、三つの性質が出て來た。

民族性と大衆性と背景の偉大性とである。

この三つの性質は僕等の常々要求してゐるところのものである。

芥川賞の三作を貫くこの三性質を詳しく論ずることは、そのの『野人』に讓つておいて、こゝではしないが、要するに今度の日本文化を、日本思想を、日本藝術を作る根本基礎は、是非ともこの三性質を必要とするのである。

この三つのものを、がつちりと組合せてその上に新興藝術としての新樣式を與へるそれである芥川賞は、いはゆる純文學畑の製造品ではあるが、しかし民族性、大衆性、背景の偉大性がある事によつて、それはいはゆる大衆文學の畑の作物であるといへるのである。

更らに深く大きく廣く、この三要素を進めたなれば、芥川賞の三作は、いはゆる大衆文學でもなく、純文學でない立派な永久性を有つ歐米の文學のレベルに入れる作品にまで成れるであらう。

その二作家に、その素質は相當するやうである。

しかし、純文學の先輩――それは新時代に純感で新思想に無智な文學が、それの大成を遮ぎつてしまふかも知れないだが、それにしても偶然にしろ、芥川賞の三作に、揃ひも揃つて、新しい三つの要素が示されたことは、大いに祝福され、深く注意されなくてはならない。

肉體の歌

瀧京二

わたしはわたしの胸をぐさとたち割つた
眞赤な血液の代りに黄色つぽい水がだらだら流れた
わたしは腐りかけた内臟をひきずり出した
心臟だけは未練らしくびくびくしてゐた
わたしはよろよろと立上つた
それからわたしは頭を石にぶつつけた
腦髓は豆腐のやうに飛散した
わたしは急におかしくなつた
折角集つた鴉や犬の群はそつぽをむいて去つてしまつたから
春の陽はわたしをからからにして骨だけが殘つた
馬糞くさい風がその上を無關心に通り過ぎた

二月歌評（上）

稻垣輝安

（悲戀抄）深町小百合氏

おいらくの父に背きて君が手に生きんと願ひし過ぎし日の我

永久の愛誓ひし君が御言葉に背きて嫁ぐ心悲しや、

發表歌九首、自己の言はんとしてゐる所を十分に言つてゐるのであるが、餘りにも定型的で其包が芬芬として而も表現があまりにも古い。感動を押し出してゐるよりもその感動を遂に説明してゐるので讀者に迫る氣魄に乏しい。自分の感動を批判してゐる―感動を感動してゐる作品が望ましい。「おいらくの」や「君が手に生きん」の言葉も一應その適不適を研究して欲しい「悲しや」また「佗しや」に類する言葉も九首の中五首まで使用してあつたが、言葉の内容精神は變化してゆくことを知らねばならない。かういふ言葉はこれらの歌では作者の感情を吸收してしまつて作品を腐らしてゐる。

二作とも作者の言はんとしてゐるところをよく言つてゐる、併し作者の言はんとする所を言つただけでは駄目なのである。短歌の進歩性といふものから考察すれば。だが言はんとする所を十分に歌ふところから短歌はきはめねばならない、その意味で氏の前途をみる。最後に新京短歌會にも御出席され共に研究されん事を祈る。

（病中往來）安藤岩喜氏

病みある日わが知る乙女ら訪ひ來る顳顬撫でてさびしく笑ひぬ

熱去りてベットに座はり外を見れば通る人みな珍らしく見ゆ

發表歌十一首、氏の歌には啄木の影響が強い。氏が啄木會員として啄木研究家であるからでもあらう。前の歌は比較的平易であつて作品そのものに難點はない。だがこれなども私から言はせれば作者の感情が全體に於て壓迫されてゐるのである。これは廣く現代短歌のもつ宿命でもあつてこれに關する意見は歌論一般論となるので何れこれだけをとりあげて論じようと思ふからここでは言はない。

たまたま熱も引き具合が良いのでベットの上に起き上り座れば、戸外を通る人人は、病室生活をしてゐた作者の眼には珍らしく眺められたのである。之は作者が自然に受けとつた感情であつてそれをその儘表現しようとしてゐる。

後の歌は駄作である、作者の氣持がどんなであるか直接的に響いて來ない。「さびしく笑ひぬ」で自分を出してゐるのであるが、唯それだけをいつて後を讀者に考へてくれといふのはいけない。その上これは全く日常茶飯事を歌つたので又その歌にしたところで之は日記の隅にも書けない作品だ。こんな歌をとくとくと歌ひ擧げる作者の良心を疑問とする、「乙女」といふ言葉にしても現代的感覺をもつてゐない。むしろ少女とか娘などの言葉の方がずつといい。「心にもなき乙女子のあやまちを咎めし人の心うらめし」これなども記録的平面短歌のお手本だ、かういふ短歌は既に過去のものとすべきである

□

（ある酒場で）泉芳雄氏

買はれた女の感情がむきだされ（どうしようてんだい）角度に投げつた眼光

買はれた商賣女と客との酒場に於ける或事件を歌ひあげたのであるが、詩人としての氏の感想は何ら新味を與へてくれないのに期待をはづされた。氏の詩饒はまだ豐かなものであつたと思つてゐたが、この作品にしても言葉の羅列だけで終つたと言つても過言ではなからう。何故か氏自身考へる可し。

おいッ　男に引きづり落された女のこの姿態　女買はれた女だから

もう一歩である。

民謠　土掘り虫

大塚まさを

土掘り虫だよ
つばくらよ
流れて　千里
北滿に
春も　名のみに
身もやせて……
たれにも　告げるな
つばくらよ

色香も失せて

さむ風に……
寒風に……
かたむく軒に　落ちる壁
月の影さす　あばら家に
色香も　失せて
二十五の
ことしも暮れて
あと　七日
すてかねて……
捨てかねて……
住みて苦しき　土地なれど

バクゲキ機

電波笑劇團？
―抱負を語るべし―

新京座といふ劇團があつて時々ラヂオ・ドラマの放送をやつてゐる。ところでその取り上げてゐる脚本を見るといつも作者の判らぬえたいの知れぬ變な笑劇風のものばかりである

新京座といふのは、そんな場末のレヴュー（これは日本的用語に據る）が得意でそれ以上のものは演らぬ積りなのか？

ラヂオ・ドラマといふものが演劇のうちの特殊な範疇に屬することは僕も知つてゐる。そして今の日本的レヴューなどをラヂオ放送に持つて來るは極めて安易な途であるかも知れぬ。

だが切角同人をあつめた新京座の諸君は、もう一歩進んで正統的なものを目指してはどう？　これは局外者の感想である。ひとつマイクを通しての台詞だけでなく諸君の抱負なども文章で書いて示して貰ひたいものだ。（垂地桐三）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△寫眞と技術（三月號）今井康道「寫場設計の心得」安河内治一郎「採光十二講」等の研究と作品を收めてゐる（東京市豐島區雜司ヶ谷町三ノ六二六、富士ニュース社、十錢）

△斯民（三月十五日號）建國五周年記念グラフ、度量衡製作、學期始め等についての特輯等がある、季節にふさはしい内容を盛るに努めてゐることが知られる（新京北安路、滿洲弘報協會、半年九角）

△書香（一月號）滿洲の出版界最近の收穫たる滿鐵資料室北方班の「新疆地圖」池淵鈴江氏の「朱のおと」（これは東京で發行されたものだが）及び黒田源次博士等の柔父會同人による「松崎先生還暦祝賀記念文集」の紹介がある、その他各種の書評等を集めてゐる（大連市東公園町、滿鐵大連圖書館、五錢）

△精軍（一二八、九號）滿文で軍事關係のニュース讀み物等を盛る、スペースの關係もあらうが相當讀み物が多い、一二九號は四頁の赤色印刷で三月一日を記念するもの（滿洲國軍政部軍事調査部）

△養蜂界（三月號）養蜂についての諸研究を掲載する月刊雜誌（愛知縣中島郡奥町旭町、養蜂界社、十五錢）

學藝消息

△大宮二郎氏、八坂友次郎氏　滿鐵社員會が募集した「滿鐵青年は斯くあるべし」と題する論文に新京から大宮氏は二等に、八坂氏は佳作に入選した

宮中の秘曲公開

（流行ラジオ放送室）

宮内省樂部では來る四月十六日夕日比谷公會堂で宮中秘曲中の秘曲をプログラムに組んで公開することゝなつた曲目は管絃では催馬樂の更衣林雅、舞樂では今度初公演の唐の高祖が鶯鳴を聞いて樂士白明達に命じてつくらせた春鶯囀がある、これは承和十三年仁明天皇が時に百五歳の御高齢であつた尾張濱主にこの舞をまはしめ給ひ御感なゝめならず從五位を授けられて長壽樂といふ別の樂名を賜つた名作、その他還城樂女裝の假面をつけて舞ふ艷麗な綾切がある

たつたひとりの　母ゆえに

滿洲國の郵局でも電信電話の取扱

交通部、電々間に諒解成立

最初に廿六所 漸次全滿に實施

全滿通信機關の一元化

「滿洲國の郵便局で電報が打てるなら……」との民衆の要望は、附屬地外居住者の間には既に輿論化し、通信機構の一元化問題は僻地に行くに從つて擴く一般から叫ばれてゐるが愈よ交通部と電々會社が歩み寄り、僻地二十六ヶ所の郵局で電報電話事務を併せて行ふこととなり、近く兩者の間に事務委託に關する覺書交換の調印が行はれることになつた、即ち滿洲國に於ける通信機構の整備一元化は政治、經濟、軍治政策の

遂行 と不可分關係にあり、電信電話事業は電々會社設立に依り普偏的發達を遂げ 一方郵便事業は軍閥時代の舊殼を脫して面目を一新着々と整備の一途を辿つてゐるが、僻地に於ける通信網の確立は未だ不充分にして公衆の不便尠からず、殊に電報電話線の敷設は多額の經費を要するため治安不良地域と雖も容易に民意に應じ難き事情にあるので交通部及び電々會社では大量移民の實施を控へて住民稀薄の二十六郵局に於て郵便事務と併せて電信電話事務の取扱をなすべくかねて具體案を研究中のところ、このほど兩者の意見一致をみて近く實施となつたのである然して今回の成績如何に依つては

漸次 省公署、縣市公署所在地の主要都市郵局に於ても電報電話事務を取扱ふ方針なので內地同樣郵便局で電報が打てることゝなり、公衆の利便は勿論、通信事務の一元化に一新機軸を劃するものとし特筆すべきものがある

首都警察警察官の綱紀振肅徹底

治法撤廢に備へ具体案研究

首都警察廳では廳下千餘名の警察官に對する綱紀振肅についてはかねてから意を注いで來たところであるが、特に治外法權撤廢と言ふ重大時局を目前に控へて有形的な警察機能の強化擴充と相俟つて廳員の素質向上を促進すべき精神的訓練綱紀振肅には特に力を致すべく目下これが具體的研究が進められてゐるがその目標とするところ主として信賞必罰、適材適所、旺盛な警察精神の振起、情操の陶治、品性の向上、武道奬勵、待遇の改善等である

"あじあ"の食堂車に今度は投石!

子供の惡戲、外側ガラスに大穴

十八日上り『あじあ』の發砲事件の眞相未だ判明せず旅客は恐怖心にかられてゐる矢さき又復二十日の上りあじあがこの前と殆ど同地點の鞭城堡站通過二十分前、即ち午前十時三十三分ごろ左側丘から大石が投げ込まれ石は食堂車キヤツシヤー脇の窓硝子に當り外側硝子に直徑五寸餘の大穴を穿ち、硝子は目茶苦茶にひゞが入り石は線路上に落ち込んだ、キヤツシヤー席に座してゐた福原輝子さん(一八)、給仕長日高安吉君は殆ど同時にこれを發見し、窓外に目を投ずると防寒帽を被つた十五六歲の滿洲國人男兒が逃げ出してゐるのを見屆けた、幸ひにも人畜には被害はなかつた列車は定時に新京驛に到着發車した、なほ福原輝子さんは語る

パアンといふ音に吃驚して後を振り向いたら私の恰度背中合せになつてゐる車窓の外側のガラスだけが壞れて內側のガラスは何ともなかつたのです、一昨日の事も聞いてゐましたので又かと驚きました、すぐ丘の上を見上げると男の子が一目散に驅け出してゐるのをチラツと見つけました、でも窓硝子が二重張りになつてゐてよかつたと思ひます

大連白晝の女中殺し

【大連國通】廿日午後一時頃大連文化臺九八東京電氣大連出張所販賣部員稲坂喩吉氏が夫人とゝもに埠頭へ知人を見送り歸宅してみると六疊の居間で留守居してゐた同家の女中吉村ヤスさん(二一歲)が何者かに海軍ナイフやうのもので右腹部及び胸部を突刺され蟲の息となつてゐるので、驚いて大連署に報告するとゝもにヤスさんを直ちに大連醫院にかつぎ込み應急手當を施したが、午後二時頃ついに死亡した、事件とゝもに關東地方法院から西海枝檢察官、大連署から鵜木司法主任以下刑事を非常召集し現場檢證を行つたところダイヤ指環、クローム腕時計、金側時計等を盜まれてゐることが判明した、同署では直ちに全署員の非常召集を行ひ全市に水も漏さぬ警戒網を張つて犯人嚴探中である、右事件の犯人については被害者の言にあつて日本人說が有力であるが、附近のものゝ語るところによると同日正午頃半島人の新聞擴張員が附近を步いてをり、その擧動が非常に亂暴であつたともいはれてゐる、被害者ヤスさんは昨年十一月に鹿兒島から來たばかりで非常に溫順な女であつたといはれ犯行は强盜が目的であつたらしい

二人組盜み損ふ

朝鮮平安北道生れ鄭鳳瑞(十八)は梅毒で苦しみ醫師の診斷を受け八圓の金の苦面に惱み知り合ひの林占創(二四)を拜み倒して案出した一計、すなはち十八日午前十一時頃軍用路大平街東盛源に至り鄭が木炭を多量に購入するが如く裝ひあれやこれやと値段をきゝ店主の注意を自分一人にあつめその間に林が金入れの錠を破壞し中の金を竊取せんとしたが忽ち發見され軍用路派出所の警士に逮捕された

女中さんにも勉強! サービス講習會

旅館組合で繼續的に實施

新京旅館組合ではかねて女中のサービス向上について研究を重ねてゐたが來る二十六日から繼續的に新京觀光協會後援のもとに女中サービス講習を開催する、第一回講習は二十六日午後一時から記念公會堂において開催

講師は觀光協會主事細川虎太郎氏「新京における觀光」驛事務ゝ任小谷壽氏「女中サービスに就いて」ービューロー主任田口文雄氏「觀光コース」その他

四年度滿洲國軍特別檢閱

五、六月實施

康德四年度特命檢閱は左記要領により實施されることゝなり軍政部より發表があつた

一、特命檢閱使 將軍陸軍上將 于芷山

二、特命檢閱使隨員 陸軍少將王之佑、陸軍步兵上校劉卜忱、同入江三一、陸軍騎兵中校趙翔、同超克豪爾査、陸軍軍醫中校憲均、陸軍砲兵中校服部實、陸軍軍需少校郭抱一、陸軍騎兵少校阿勇巴圖、陸軍步兵少校矢野重義、陸軍獸醫上尉松本續之助、陸軍步兵上尉佐藤春喜、囑託森口重市、海軍輪機上校丸山久、海軍軍需中校三谷武一、海軍々需上尉神々木丙一、應聘官佐津瀰三郎、海軍上尉北平清太郎

三、檢閱部隊 第三軍管區、第四軍管區與安東省警備軍與安北省警備軍管區內所在の若干の官衙軍隊ならびに江防艦隊の一部

四、檢閱時間 五月中旬より六月中旬に至る

滿洲帝國武道會スケヂユール決定

滿洲帝國武道會では十六日午後四時半より國務院に於て幹事會を開催、幹事長山田文書科長外柔劍道各委員、幹事出席の上今年度武道會行事その他協議しスケヂユールを左の如く決定した

四月三日 國務院總務廳主催第二回新京滿洲國各官署對抗柔劍道大會

五月二日 滿洲帝國武道會主催第二回訪日宣詔記念慶祝武道大會

八月 柔道講習會、一週間開催、日時未定

九月廿六日 滿洲帝國武道會主催第四回全滿柔道大會

十月三日 滿洲帝國武道會主催第四回全滿劍道大會

右の外滿洲柔道有段者會主催の大會並に滿洲劍友會主催の大會に出場す

軍用犬協會の登錄犬審査

滿洲軍用犬協會新京支部の登錄犬審査は二十一日午後一時から支部訓練所內で行はれるが、生後六ヶ月以上の軍用適種犬シエパード、ドーベルマン、ピンシエル、エアデールテリヤの未登錄犬所有者は洩れなく審査をうけられたいと

三江省依蘭縣城 突如、匪襲を受く

井口巡官等三名戰傷

關東軍および民政部に達した報告によれば、廿日午前零時卅分頃三江省依蘭縣城に突如として謝文東、李華堂の合流匪五百名襲來し、同縣城の中銀支行、電燈廠、製粉會社をはじめ市中の大小商店を掠奪放火したが日滿軍警は直ちに出動して猛烈なる市街戰を交へ、午前四時半頃これを擊退した

さらに日滿軍警協力のもとにこれを追擊中である、尙ほこの戰鬪において巡官井口幸夫氏は頭部に貫通銃創を受けて戰死し、その他皇軍兵士一名戰死し、滿人警士一名負傷したが何れも姓名は未だ不明である、なほ放火は直ちに消し止め、又襲擊された中銀支行も幸ひ被害は無かつた

川崎部隊、寡兵を以て双勝匪を擊滅

岡田一等兵戰死す

關東軍發表＝坂口部隊川崎准尉の指揮する日本兵八名及び森林警察隊の一部は十九日正午頃吉林省敦化縣新開嶺東方約十六キロ一、〇八八高地附近の密林中に於て双勝匪主力約五十と遭遇せるも敢然寡兵を以てこれを攻擊し敵九名を斃し遂にこれを潰走せしめた

同戰鬪において步兵一等兵岡田 夫君(本籍廣島縣賀茂郡川上村)は膝を沒する積雪中において奮戰壯烈なる戰死を遂げ、他に負傷者三名を出した

協和會、興安全省に工作機關を設置

先づ開魯に本部、對蒙古活動

協和會の蒙古人に對する工作は從來興安東省及び北省の各省本部に於いてそれぐ\實施し來つたが、本年度からは興安全省に亘つて工作機關を設置する事となり先づ其第一着手として近く開魯に興安西省本部を開設することとなつた該省本部の開設準備のため今月五日より中央本部平島總務部長、藤田組織科員が現地へ赴き各方面との折衝を終へたが興安西省は蒙地問題、蒙鹽收買問題、喇嘛僧指導問題等の重要懸案を有し協和會の活動に對しては各方面から期待がかけられて居り特に地理的に外蒙と近く國防上の意義を看過し得ず興安西省本部の任務は蓋し重要なるものがある

三江省本部內に移民部設置

民族協和の實踐は先づ日本人から! 特に地方の農村地帶にあつて日常滿洲國、半島農民と接觸する日系移民に於ける協和共想の養成は最も留意すべき事であり協和會では本年度より移民團に對する工作を開始し移民の意識徹底、建國指導民族としての意識涵養につとめる事となり中央本部に於いて目下移民工作の具體策に就て考究中であるが、日系移民團と最も關係の深い三江省本部に於いては省本部內に移民部を設置し省公署その他の機關と連絡して積極的工作に着手する事となつた、これに關しては省公署その他民間有志の支持强く省公署より工作費として一千圓、民間よりも若干の醵金あり成果が期待されてゐる

一人も殘らず青年學校へ

きのふ入學勸誘座談會開催

新京青年學校では入學期を控へ新入學率百パーセントを期するため二十日午後一時から滿鐵新京事務局三階大會議室に於て小松附屬地聯合町內會長以下各町內會長、田中青年學校後援會長、五十嵐、岩坂鄉軍聯合分會正副會長、岩坂國婦代表、山口新京署兵事係主任等を招き滿鐵側本社池田大佐、事務局鯉沼參事、岸水地方係長、光野學事係員、青年學校本多校長以下各職員來賓關東軍兵事部野副中佐等列席のもとに入學勸誘座談會を催した、定刻管理者田中地方課長代理鯉沼參事より一場の挨拶を述べ本多校長學校の概況につき說明をなしついで滿鐵本社池田大佐より市民の後援に對し深甚の謝意を表し更に今後の絕大なる後援を希ひ田中後援會長より後援會の概況即ち

新京青年學校後援會は最初生徒六百五十名三千八百五十圓の豫算で寄附金募集に當つたが其後生徒數が一躍一千名に增加したゝめ五千圓に豫算を增額したが、各方面の絕大なる厚意により四千九百三十圓の寄附額に達したことは實に感謝に堪へない

と報告次で野副中佐より青年學校の重要性を說き、とも市民の絕へざる後援を望む旨を述べ座談に移り各自隔意なき意見をたゝかはし聯合町內會は各町內會で、鄉軍聯合分會は各分會で、國婦は各支部で各の管內の入學該當者は一人も殘らず入學するやう勸誘し國都の名に恥ぢざる青年學校となすことを申合せて閉會した

なほ本年の入學該當者數は附屬地內約四百五十名、附屬地外約四百五十名合計九百名で本年卒業する者は本科九十名、研究科二十名であるが、本科卒業生はその大部分研究科に入るので實際學校を出る者は二十名位である【寫眞は座談會場】

天勝一行忠靈塔參拜

廿日より三日間に亘り公會堂に開演する二代目松旭齋天勝一座は二十日午後一時着列車で着京、直ちに全員忠靈塔に參拜した(寫眞は忠靈塔參拜の一行)

滿洲山ぶどう酒 副業として有望

最近滿洲の新らしい副業として山ブドウ酒の製造が有望視されてゐる、山ブドウは興安嶺以西の蒙古地帶を除き殆んど全滿の山野に產するが、從來の滿洲ブドウ酒は多く滿洲國人に依つて製造せられ中に高梁酒、コニヤツク等を混入するため品質頗る惡いが、濱綏線沿線の露人の製造するものはアルコール類を混入せぬ爲ヴイタミンの含有量多く口あたりがよく殊に婦人の飲みものとして好適である爲林務司では淨月潭で山ブドウ酒の試植をやつてゐるが、結果が良ければ一般農家の副業として大いに獎勵する事となつた 現在ブドウ酒を市場に賣り出してゐる所は綏芬河だけだが大興公司では東寧縣辨事處に依賴し月千本づつ三中井、ニツケ等に卸してゐるが、非常に好評を受けてゐる

第四十一回武德祭大演武會

大日本武德會では恒例の武德祭大演武會第四十一回目を五月四日より九日迄擧行することに決定した各部希望者は新京署警務係につき詳細承知の上申込まれ度いと

鞍山中學視察團

鞍山中學校內地修學旅行團五十六名(代表者井尾武雄氏)は二十五日午後七時半着列車で來京、同十時十分發濤津ゆき京圖線經由、裏日本へ出る豫定である

鯉沼秘書官赴任

企畫處參事官より駐日大使館二等秘書官に榮轉した鯉沼昶氏は廿日午後二時十分發あじあで家族同伴赴任の途についた、同氏は大使館において滿洲國留學生に關する事務を擔當する筈である

石井氏招宴

新京大經路八十三番地石井穏朗氏は奉天日日新聞社新京支社の通信、營業一切を引ぎ繼ぐことゝなり、十九日午後五時から知己關係者を國際俱樂部に招待披露宴を張り、十時盛會裡に散會した

プレンソーダ

滿鐵新京醫院齒科醫長重浦博士といへば白色の金縁眼鏡をかけた先生タイプを聯想するが實はそうでない▼體重二十貫はピンとはね色は小黑で堂々たるタイプ▼數島高女卒業生感謝茶話會の席上餘興に引つ張り出されて壇上に立てば先づ代議士か縣會議員の登壇のやう▼そこで出した奧の手は博士が學術研究のため南洋に留學して覺へた南洋土人の歌で皆には判らぬが情調たつぷり▼口の惡い女學生「先生の歌は色が黑いから南洋味が溢れてゐるワ」

戀慕 髑髏組（三十六）

（映上演画化）

林杢兵衛
金子士郎畫

流轉（二）

「止されるけえ、こんなぼれえ話が……その娘は家も親父もほらくつて浪人と逃げちまつたぢやねえか」

「それでも娘の物には違えねえ。行衛が分るまで親類とか、叔父とか云ふ者が素話預かるツてえことになるんだらう」

「その叔父ツてえのが聴い野郎だつたら……」

「そんなこたア知らねえや……。もうそんな話はよせツてえこと。語らねえから……。親父はまだ生きてるんだぜ」

「當り前だ、死んでから考えたつて間に合はねえ。何んしろ一萬兩現金だぜ」

「知らねえや。乳母のお腕が巧くやるだらうよ」

「なにお腕が……。失敗つた」

「何んでえ、頓狂な聲で、何を失敗つたんだ?」

「さうとすりや、あのお腕と俺等一緒になつて行きやアよかつた」

「ぷッ!笑はしやがるねえ。あんな瓢簞に色氣があつて堪るけえ」

「ところがさうぢやねえから不思議ぢやねえか、まるで俺等に足迹へえて育ツたけ、夢中になつて口説きたてるから、俺ア逃げ廻るに往生した位えだつた」

「嘘をつけ此の野郎。手前と來た日にや、何を云ひだすか知れたもんぢやねえから始末におへねえ」

「はツはゝゝだが丁字屋の親父めえことをしやがつた。矢ッ張り考えて見ると資本の太え者は稼ぎも太えや」

「語らねえから止せツてえこと」

「うん、いつまでやつてたつて果しがねえから止すがね、ところで俺つから乗りさうな面アした野郎は通らねえぢやねえか」

「おゝ、あれを見ねえ、來たぜ」

〈侍えの一人旅だ〉

「見たところで大したもんでもなささうだ、あんな者に聲かけたつて、駕籠代を値切られるか知らんが、酒手を奮發むやうなこたアまづねえぜ」

「それにしたつて、呆然此處で日を暮すよりやアましだ、一番當つて見やうぢやねえか」

「さう云やさうだ」

二人は、やつと床几を離れて、近づく旅侍を待つた。

「おや、小六見ねえ、ありや井筒の伜だぜ」

「うん違えねえ、一體旅姿で何處へ行くんだらう?」

「讀めた!。仇討だよ。浪人と娘を尋ねての旅の空だ」

「可哀さうになア、めぐり合つたら困るだらうよ」

「な、何にを? めぐり合つたら困る? そんな縁らねえ話がどこにある。めぐり合へば本望ぢやねえか。お前の云ふことは一々あべこべだ」

「あべこべになるんだよ。世の中の仇討がみんな敵が討たれると相場が定まつたもんぢやねえ、敵の方が強けりやア返り討より仕様がねえぜ」

「たる程さうか。そいつアお前に一本參つた。さう思ふと何んだか奴さん、氣の故か知らねえが影が薄いやうだぜ」

「それもあんまり可哀さうだよ」

勝手放題な噂にも薬にもならぬ觀察を並べたてゝ、二人は藤三郎の近づくのを往來に立つて待つてゐる。

「いよう、こりやアどうも、井筒の若旦那ぢや御座んせんか?」

走り寄つて小六が云ふ。

「おゝ、そち達は先達ての駕籠屋か」

「へい、ところで若旦那、お見受け申やしたところ旅仕度で御座んすが、一體どちらへお出掛けなんで御座んすイ?」

「うむ、別に何處と云ふ當もないが、今のところ先づ江戸へ出る心算ぢや」

「へえ……。あてのない旅?……それぢやァまるで仇討のやうで御座んすね」

「左様、その仇討に、敵を尋ねて何處ともあてのない旅なのぢや」